

南部保健所報

令和7年度版

目 次

I 南部保健所の概況	
1 沿革	7
2 位置及び建物平面図	8
3 組織及び職員数	9
4 業務内容	10
II 管内の概況	
1 概況	13
2 人口動態	14
(1) 人口・世帯数の推移	14
(2) 主要死因別死亡数・死亡率	16
(3) 管内における主要死因別死亡割合	17
III 保健・衛生部門	
1 地域保健対策強化の概要	21
(1) 企画及び調整の機能の強化	21
(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化	22
(3) 人材育成	23
2 地域医療	24
(1) 医療施設等の状況	24
(2) 医療施設数（病床数別）	24
(3) 医療施設の動態	25
(4) 特定の人を対象とした医療施設	25
(5) 医療関係従事者の状況	25
(6) 医療関係施設への立入検査実施状況	26
(7) へき地医療の状況	26
3 母子保健	27
(1) 妊娠届出状況	27
(2) 乳児健康診査	27
(3) 1歳6か月児健康診査	28
(4) 3歳児健康診査	29
(5) 母子保健指導状況	30
(6) 乳幼児発達相談実施状況	30
(7) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数	31
(8) 育成医療給付状況	31
(9) 未熟児養育医療給付状況	31
(10) 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況	31
(11) 母子保健地域強化推進事業	32
(12) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	33
4 健康増進	34
(1) 「生涯健康県おおいた21」推進事業	34
(2) 地域・職域健康づくり推進事業	34
(3) 受動喫煙対策	35
(4) たばこ対策促進事業	35
(5) みんなで進める健康づくり事業	36
5 歯科口腔保健	37
(1) 地域歯科保健検討会	37
(2) 地域歯科保健研修会	37
(3) 高齢者のよい歯のコンクール	37
(4) 親と子のよい歯のコンクール	37
6 食育・栄養改善	38
(1) 食育推進	38
(2) 特定給食施設等の指導	39
(3) 食品の栄養表示等に対する指導	40
(4) 人材・組織育成、研修会	40
(5) 食の健康応援団（障害健康県おおいた21推進協力店）	41
(6) 国民健康・栄養調査	41

7 生活習慣病対策	42
(1) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査(国民健康保険)	42
(2) 健康増進法の規定による健康診査	42
(3) がん検診	43
8 精神保健	49
(1) 入院・通院患者数	49
(2) 精神障害者保健福祉手帳交付件数	49
(3) 精神保健相談実施状況	50
(4) 精神科救急受診支援	51
(5) 精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業	51
(6) 精神障がい者の退院後支援	52
(7) 自殺予防対策強化事業	52
(8) こころの健康講座	53
9 難病対策	54
(1) 医療費等の支援	54
(2) 地域支援ネットワーク事業	62
10 結核対策	63
(1) 結核新登録者数(活動性分類・年齢階級別)	63
(2) 結核活動性分類別登録者数(受療状況別)	63
(3) 結核有病率・罹患率	64
(4) 結核予防(健康診断の実施状況)	64
(5) 精密検査(従来の管理検診)実施状況	65
(6) 接触者健診(患者家族健診)実施状況	65
(7) 接触者健診(その他)実施状況	65
(8) 研修会	65
11 感染症対策	66
(1) 感染症発生状況	66
(2) 予防接種	67
(3) エイズ対策	69
(4) 社会福祉施設向け、病院・診療所看護職員向け感染症対策研修会	70
(5) 肝炎対策	70
12 介護保険	71
(1) 要介護認定者数	71
(2) 介護保険サービス受給状況	71
(3) 指定居宅サービス事業所等の数	72
(4) 地域密着型サービス事業所等の数	72
(5) 介護保険関連研修	73
13 介護予防	74
(1) 圏域介護予防検討会	74
14 看護対策	75
(1) 「看護の日」及び「看護週間」事業	75
(2) 看護の地域ネットワーク推進事業	75
15 保健師活動状況	79
(1) 保健師配置状況	79
(2) 家庭訪問実施状況	79
(3) 健康相談実施状況	79
16 原爆被爆者対策	80
(1) 被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況	80
(2) 被爆者健康診断実施状況	80
17 献血対策	81
(1) 献血状況	81
18 温泉	82
(1) 温泉地別源泉数等調	82
(2) 温泉利用許可施設数調	82
(3) 掘削等申請・許可の状況	82
(4) 温泉の公共利用	82
19 薬務	83
(1) 薬事関係施設及び立入検査実施状況	83
(2) 毒劇物関係施設及び立入検査実施状況	84

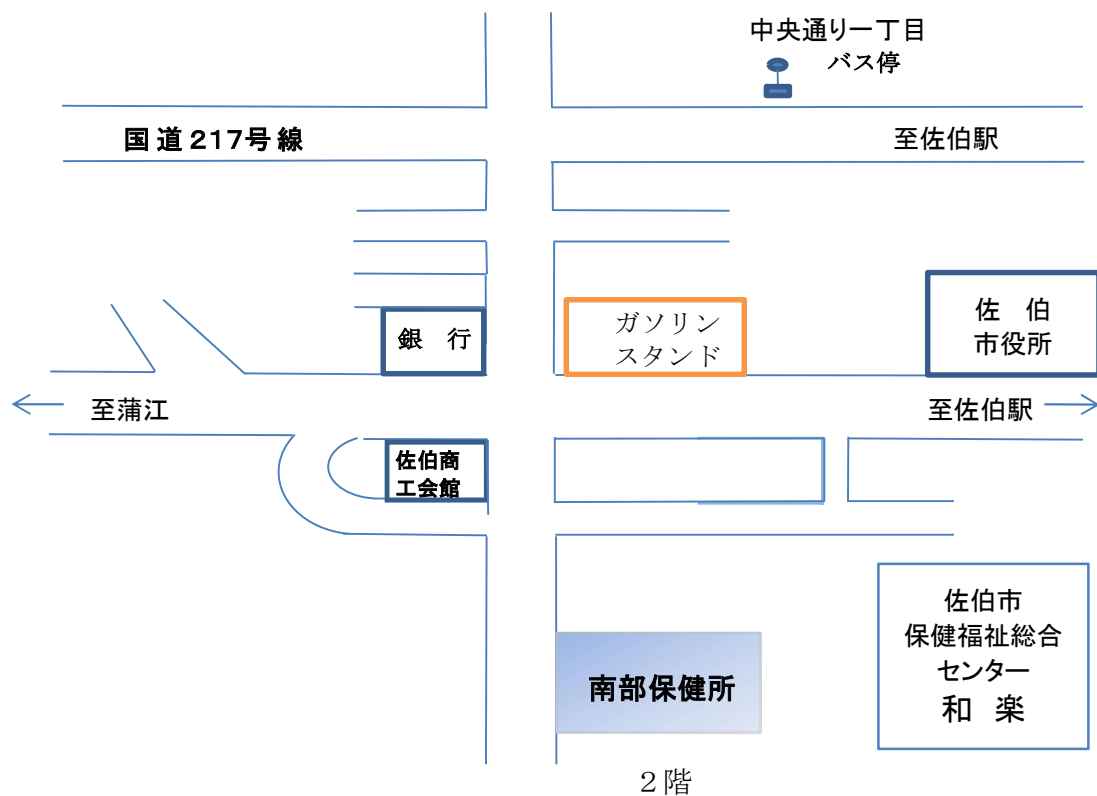
20	食品衛生	85
(1)	監視指導	85
(2)	食品関係の違反・苦情	88
(3)	食品・乳等の試験検査状況	89
(4)	食中毒発生状況	91
21	環境衛生	92
(1)	環境衛生監視指導件数	92
(2)	建築物衛生管理施設	92
(3)	特定建築物施設数及び立入検査状況	92
(4)	水道普及状況	93
(5)	浄化槽設置状況	93
(6)	水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場	94
(7)	廃棄物の処理施設数及び立入監視状況	96
(8)	産業廃棄物処理業者	96
(9)	化製場及び魚介類等製造貯蔵施設・死亡獣畜取扱場・畜舎及び家禽舎の施設数	97
(10)	浄化槽保守点検業の登録	97
(11)	自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録	97
(12)	土砂等のたい積行為許可申請	97
(13)	土壌汚染対策法にかかる届出	97
22	おおいたうつくし作戦	98
23	狂犬病予防及び動物愛護	99
(1)	狂犬病予防業務	99
(2)	犬猫による苦情	99
(3)	犬・猫の引取り頭数	99
(4)	特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別）	100
(5)	第一種動物取扱業の登録状況	100
24	試験検査	101
(1)	臨床検査(糞便・喀痰・血液検査)	101
(2)	臨床検査(細菌検査)	101
IV	福祉部門	
1	生活保護の状況	105
(1)	生活保護実施状況	105
(2)	生活保護世帯の世帯類型別状況	105
2	地域福祉	106
(1)	民生委員・児童委員等の状況	106
(2)	大分あったか・は一と駐車場利用証交付状況	106
3	障がい者(児)福祉	107
(1)	身体障害者(児)手帳交付状況及び身体障害者相談員数	107
(2)	療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数	107
V	参考資料	
1	調査研究報告等	111

I 保健所の概況

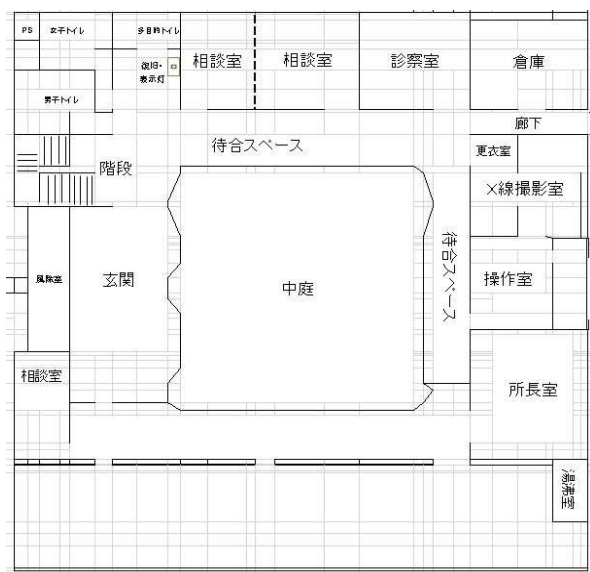
1 沿革

- 昭和19年10月 佐伯市西谷の簡易保険佐伯相談所の庁舎を借り業務開始
- 昭和22年 9月 公衆衛生事業開始
- 昭和24年 3月 大分県保健所規則の制定により、所管区域が佐伯市・南海部郡及び大野郡小野市村、重岡村となる。総務課、衛生課の2課制となる。（C級保健所）
- 昭和26年 2月 佐伯市中村外に庁舎新築移転
- 昭和33年 4月 総務課・衛生課・保健予防課の3課制となる。
- 昭和35年 9月 保健所型別編成替により、R4型保健所となる。
- 昭和55年 7月 佐伯市字向島に新庁舎落成移転
- 平成 2年 4月 総務課の庶務係・業務係を統合し、総務係に改称。
衛生課に食品衛生係、環境衛生係を置く。
- 平成 9年 4月 総務課を総務企画課に改称し、総務係、企画調整係を置く。
保健予防課を保健指導課に改称し、保健指導第一係、保健指導第二係を置く。
衛生課に検査担当を置く。
- 平成16年 4月 保健指導課を地域保健課に改称し、健康増進係と疾病対策係を置く。
- 平成17年 4月 佐伯県民保健福祉センターと改称し、地域福祉課を新設。
- 平成19年 5月 総務企画課を総務福祉課に改称し、地域福祉課を廃止。
- 平成20年 4月 南部保健所と改称し、総務福祉課を健康安全企画課に改称し、企画福祉班を置く。
- 令和3年 4月 疾病対策班を感染症・疾病対策班に改称。
- 令和4年 2月 庁舎大規模改修工事完了。

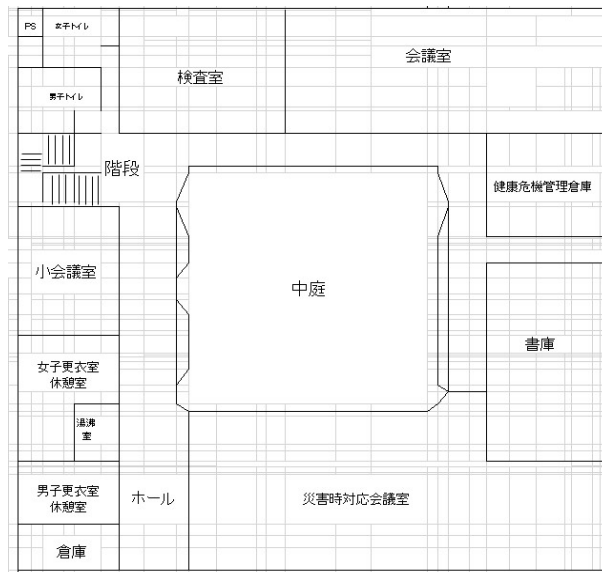
2 位置及び建物平面図



1階



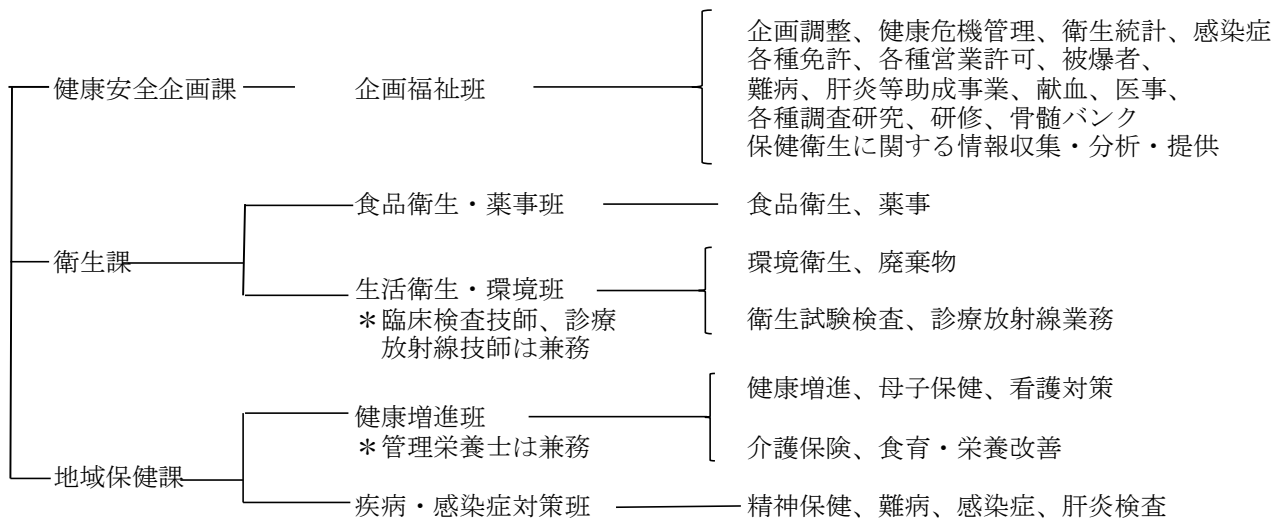
2階



庁舎の概要

敷地面積				3,046.01 m ²
本館	鉄筋コンクリート造	2階建	1棟	1,245.82 m ²
屋外相談室	鉄筋コンクリート造	平屋建	1棟	20.00 m ²
車庫	鉄骨、波鋼板一部スレート	平屋建	1棟	166.40 m ²

3 組織及び職員数



(令和6年4月1日現在)

組織 及び現員	職 員 総 数	一 般 事 務	技 術 職 総 数	技術職								非 常 勤 嘱 託
				医 師	薬 剤 師	獣 医 師	化 学	放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	保 健 師	管 理 栄 養 士	
職 員 総 数	24 (8)	5	19 (8)	1	7		1	(2)	(3)	10	(3)	4 (1)
所 長	1		1	1								
副 所 長												
健 康 安 全 企 画 課	7	5	2							2		1
次 長 兼 健康安全企画課長	1	1										
企 画 福 祉 班	6	4	2							2		1
衛 生 課	8(5)		8(5)		7		1	(2)	(3)			2
衛 生 課 長	1		1		1							
食 品 衛 生 ・ 薬 事 班	5		5		5							
生 活 衛 生 ・ 環 境 班	2(5)		2(5)		1		1	(2)	(3)			2
地 域 保 健 課	8(3)		8(3)							8	(3)	1 (1)
参 事 兼 地域保健課長	1		1							1		
健 康 増 進 班	3(3)		3(3)							3	(3)	1 (1)
疾 病 ・ 感 染 症 対 策 班	4		4							4		

注 ※ () は他所属在籍の兼務職員

※非常勤嘱託は一般職事務1名、保健師1名、管理栄養士(1名)、産業廃棄物監視員2名

4 業務内容

(1) 週間所内業務

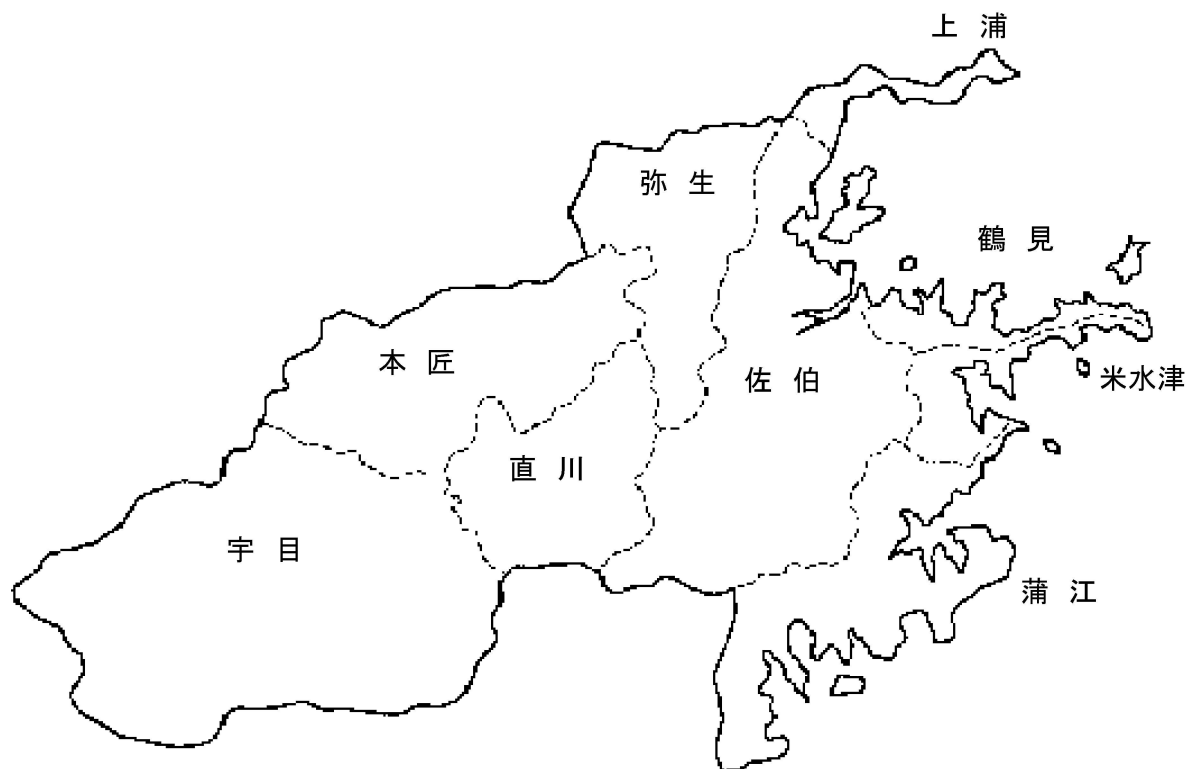
項 目	曜 日	受付時間	備 考
精 神 保 健 福 祉 相 談	毎月第2火曜日	14:00～16:00	電話予約制
肝 炎 検 査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
H I V抗体検査・特定 感 染 症 検 査	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
骨 髄 バン ク 登 録 受 付	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:00	電話予約制
検 便	毎月第1、第3火曜日	9:00～11:30	

(2) その他の業務

項 目	内 容
家 庭 訪 問 ・ 相 談	結核・難病・精神保健・長期療養児・栄養
監 視 指 導	食品衛生・公害・環境衛生・薬務・医務
衛 生 教 育	公衆衛生全般

Ⅱ 管内の概況

1 概 況



当保健所の管轄する佐伯市は平成17年3月3日に1市5町3村が合併し、総面積903.14km、人口総数61,806人である。

当地域は、大分県の南部に位置し、比較的温暖多雨の気候で、東南部はリアス海岸で日豊海岸国定公園に指定され景観に恵まれており、西部は祖母傾山系に属する山岳地帯である。

内陸部では稲作を中心に、野菜・花きの施設栽培が行われ、海岸部では恵まれた良港と水産資源のもと、まき網・小型底びき網等の漁船漁業、ブリを主体とした魚類養殖や真珠養殖等の海面養殖、「丸干し」「ちりめん」等の水産加工品の生産がさかんに営まれている。

また、高度成長期には若年労働者を中心に人口流出が続き、海岸部では特に男性の土木関係就労者が多かったため、じん肺患者、振動病患者の多い地域となっている。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」令和6年10月1日現在
国土地理院「令和7年全国都道府県市区町村別面積調」

2 人口動態

令和6年10月1日現在の管内の人口は61,806人と前年より1,239人減少しており、この傾向は昭和50年から続いている（表2-1）。

総人口に占める65歳以上人口の割合（高齢化率）は、43.4%で、県平均を上回っている（表1-①）。

また、令和5年の管内の死亡者数は1,285人で、これを死因別にみると、悪性新生物、心疾患、老衰、脳血管疾患による死亡が半数以上を占めている。（表2-3・4）

（1）人口・世帯数の推移

人口・世帯数・面積

令和6年10月1日現在

	世帯数	総人口			面積 (Km ²)	人口密度 (人口/km ²)	高齢化率
		総数	男	女			
大分県	498,309	1,085,198	517,032	568,166	6,340.71	171.15	34.4
佐伯市	28,157	61,806	28,670	33,136	903.14	68.43	43.4

（標準化様式 表1-①）

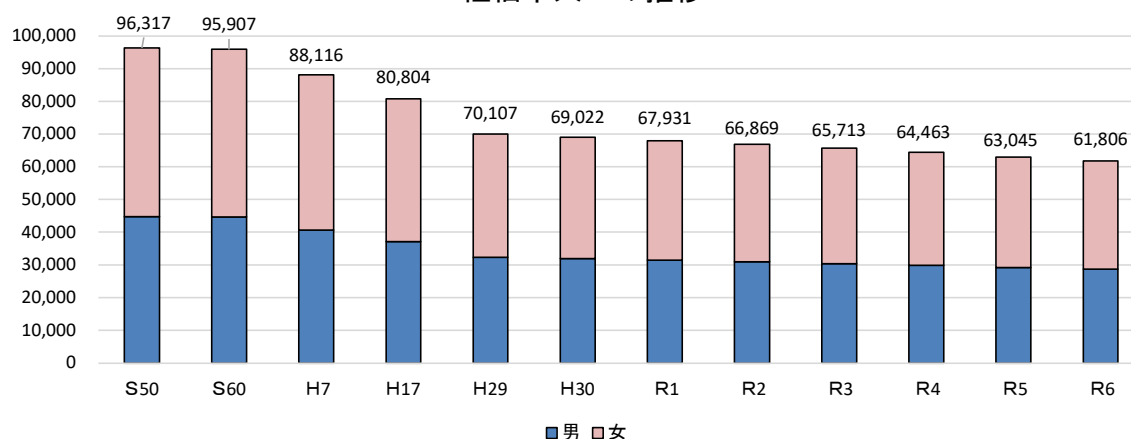
注：管内人口の総数には、年齢不詳の者を含む。

高齢化率は、65歳以上の人口を年齢不詳を除く人口で除した値。

資料：人口・世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」

面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

佐伯市人口の推移



年齢別人口・割合

令和6年10月1日現在

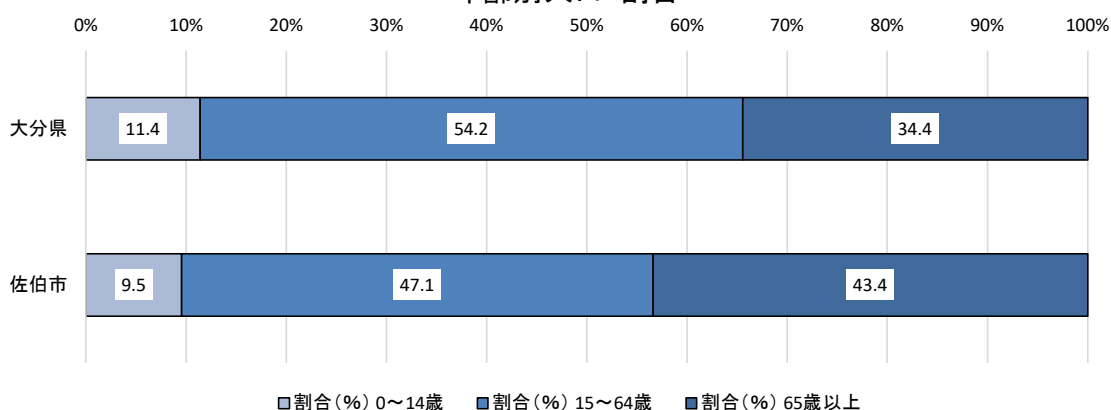
	実数			割合（%）		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
大分県	123,520	587,935	373,743	11.4	54.2	34.4
佐伯市	5,893	29,099	26,814	9.5	47.1	43.4

（標準化様式 表1-②）

注：割合は、年齢不詳分を除いて算出

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」

年齢別人口・割合



人口動態総覧（実数・率）

	年次	日本人人口	出生			死 亡		自然増加		乳児死亡	
			実 数	率 [出産千対]	2,500g 未満 [再掲]	実 数	率 [出産千対]	実 数	率 [出産千対]	実 数	率 [出生 千対]
全 国	R1	123,731,176	865,239	7.0		1,381,093	11.2	△ 515,854	△ 4.2	1,654	1.9
	R2	123,398,962	840,835	6.8		1,372,755	11.1	△ 531,920	△ 4.3	1,512	1.8
	R3	122,780,487	811,622	6.6		1,439,856	11.7	△ 628,234	△ 5.1	1,399	1.7
	R4	122,030,523	770,759	6.3		1,569,050	12.9	△ 798,291	△ 6.5	1,356	1.8
	R5	121,193,394	727,288	6.0		1,576,016	13.0	△ 848,728	△ 7.0	1,326	1.8
大 分 県	R1	1,123,000	7,624	6.8	767	14,614	13.0	△ 6,990	△ 6.2	10	1.3
	R2	1,111,592	7,582	6.8	724	14,444	13.0	△ 6,862	△ 6.2	13	1.7
	R3	1,102,000	7,327	6.6	720	15,104	13.7	△ 7,777	△ 7.1	13	1.8
	R4	1,092,000	6,798	6.2	594	16,266	14.9	△ 9,468	△ 8.7	10	1.5
	R5	1,079,000	6,259	5.8	588	16,756	15.5	△ 10,497	△ 9.7	10	1.6
佐 伯 市	R1	67,620	367	5.4	25	1,147	17.0	△ 780	△ 11.5	—	—
	R2	66,512	366	5.5	31	1,072	16.1	△ 706	△ 10.6	1	2.7
	R3	65,394	285	4.4	20	1,134	17.3	△ 849	△ 13.0	—	—
	R4	64,034	304	4.7	18	1,190	18.6	△ 886	△ 13.8	1	3.3
	R5	62,527	232	3.7	12	1,285	20.6	△ 1,053	△ 16.8	—	—

（標準化様式 表 2 ①）

	年次	新生児死亡		死産		周産期死亡		婚姻		離婚		合計 特殊 出生率
		実 数	率 [出産千対]	実 数	率 [出産千対]	実 数	率 [出産千対]	実 数	率 [出産千対]	実 数	率 [出産千対]	
全 国	R1	755	0.9	19,454	22.0	2,955	3.4	599,007	4.8	208,496	1.69	1.36
	R2	704	0.8	17,278	20.1	2,664	3.2	525,507	4.3	193,253	1.57	1.33
	R3	658	0.8	16,277	19.7	2,741	3.4	501,138	4.1	184,384	1.50	1.30
	R4	609	0.8	15,179	19.3	2,527	3.3	504,930	4.1	179,099	1.47	1.26
	R5	600	0.8	15,534	20.9	2,404	3.4	474,741	3.9	183,814	1.52	1.20
大 分 県	R1	6	0.8	193	24.7	30	3.9	4,954	4.4	1,944	1.73	1.53
	R2	7	0.9	159	20.5	36	4.7	4,406	4.0	1,889	1.70	1.55
	R3	8	1.1	141	18.9	28	3.8	4,118	3.7	1,936	1.76	1.54
	R4	3	0.4	142	20.5	26	3.8	4,037	3.7	1,635	1.50	1.53
	R5	3	0.5	132	20.7	16	3.8	3,689	3.4	1,695	1.57	1.39
佐 伯 市	R1	—	—	14	36.7	2	5.4	247	3.7	128	1.87	1.65
	R2	—	—	3	8.1	—	—	222	3.3	103	1.55	1.68
	R3	—	—	11	37.2	1	3.5	162	2.5	96	1.47	1.62
	R4	1	3.3	1	3.3	1	3.3	179	2.8	71	1.11	1.54
	R5	—	—	6	25.2	—	—	146	2.3	91	1.46	1.51

（標準化様式 表 2 ②）

注 1：合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。人口を維持するには2.07以上必要とされている。

注 2：佐伯市の合計特殊出生率は、その年次を含む前5年間の平均値である。

資料：厚生労働省「人口動態統計」、佐伯市の合計特殊出生率は県福祉保健企画課調べ
佐伯市の日本人人口は県福祉保健企画課調べの推計人口

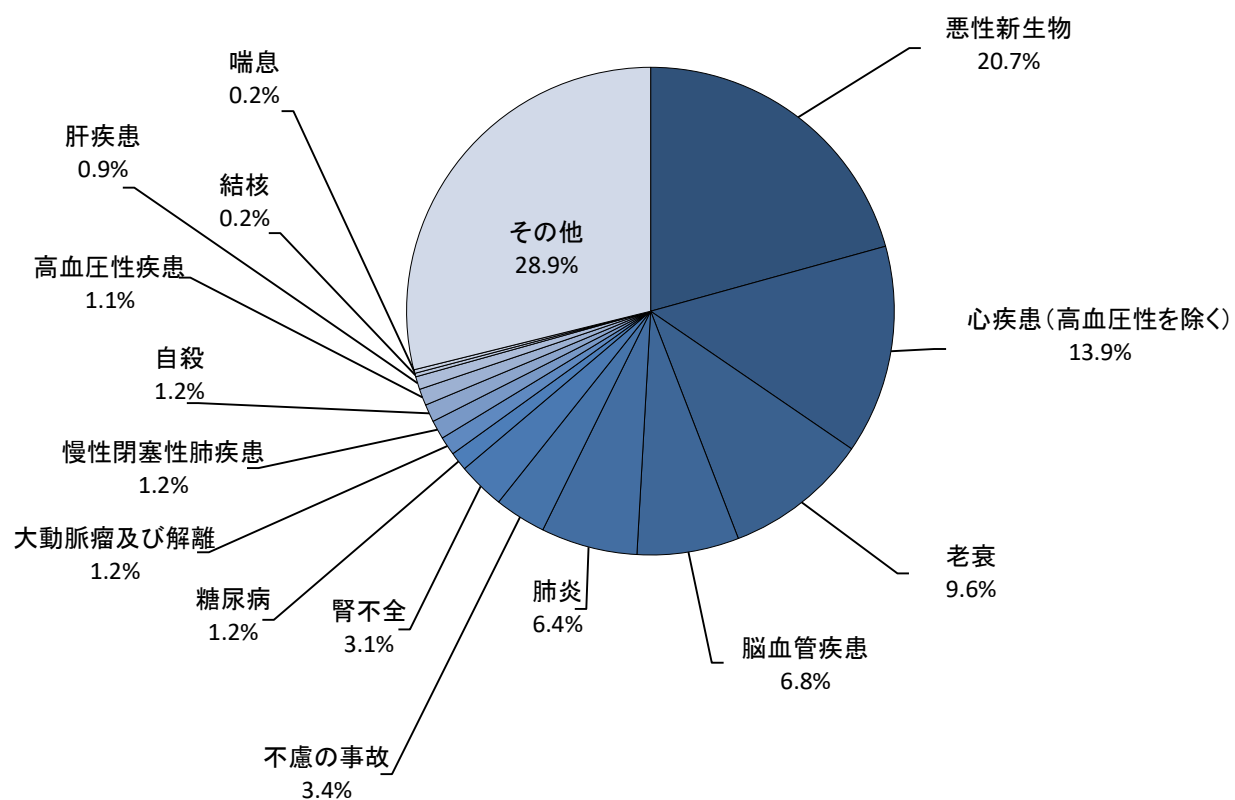
(2) 主要死因別死亡数・死亡率(人口10万対)

項 目	年	全 国	大分県	佐 伯 市	
		死亡率	死亡率	死亡数	死亡率
総数	R 3	1172.7	1370.6	1134	1734.1
	R 4	1285.8	1489.6	1190	1858.4
	R 5	1300.4	1552.9	1285	2055.1
結核	R 3	1.5	1.2	0	0.0
	R 4	1.4	2.3	2	3.1
	R 5	1.3	3	3	4.8
悪性新生物	R 3	310.7	343.8	301	460.3
	R 4	316.1	337.1	258	402.9
	R 5	315.6	343.3	266	425.4
糖尿病	R 3	11.7	13.7	4	6.1
	R 4	13.1	17.9	16	25.0
	R 5	12.7	16.6	16	25.6
高血圧性疾患	R 3	8.3	11.8	8	12.2
	R 4	9.6	10.6	3	4.7
	R 5	9.4	12	14	22.4
心疾患（高血圧性を除く）	R 3	174.9	207.8	159	243.1
	R 4	190.9	214.4	175	273.3
	R 5	190.7	211.6	178	284.7
脳血管疾患	R 3	85.2	103.8	82	125.4
	R 4	88.1	107.9	95	148.4
	R 5	86.3	109.8	87	139.1
大動脈瘤及び解離	R 3	15.8	19.4	16	24.5
	R 4	16.4	20.0	14	21.9
	R 5	16.5	19.4	16	25.6
肺炎	R 3	59.6	70.1	44	67.3
	R 4	60.7	76.0	68	106.2
	R 5	62.5	73.6	82	131.1
慢性閉塞性肺疾患	R 3	13.3	18.3	17	26.0
	R 4	13.7	18.6	11	17.2
	R 5	14	21	16	25.6
喘息	R 3	0.8	2.1	0	0.0
	R 4	0.8	1.1	0	0.0
	R 5	0.9	2.2	3	4.8
肝疾患	R 3	14.7	17.3	11	16.8
	R 4	15.5	15.6	8	12.5
	R 5	15.4	16.2	11	17.6
腎不全	R 3	23.4	31.8	43	65.8
	R 4	25.2	35.5	29	45.3
	R 5	24.9	38.8	40	64
老衰	R 3	123.8	133.8	102	156.0
	R 4	147.1	150.3	95	148.4
	R 5	156.7	176	123	196.7
不慮の事故	R 3	31.2	42.5	36	55.1
	R 4	35.6	48.7	42	65.6
	R 5	36.7	52	44	70.4
自殺	R 3	16.5	16.3	15	22.9
	R 4	17.4	15.5	15	23.4
	R 5	17.4	14.6	15	24
その他	R 3	281.2	336.8	3712	336.8
	R 4	334.4	418.2	359	560.6
	R 5	339.4	442.8	371	593.3

(標準化様式 表3)

資料：厚生労働省「人口動態統計」 注：率は人口10万対

(3)管内における主要死因別死亡割合（令和5年）



Ⅲ 保健・衛生部門

1 地域保健対策強化の概要

(1) 企画及び調整の機能の強化

ア 南部保健所運営協議会

開催日	委員所属・職名	内容
令和7年6月6日	市長、市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、市学校保健会副会長、市食生活改善推進協議会長、県南地区公立保育協議会保育士会長、県栄養士会南部支部佐伯地区代表、市主任児童委員代表	・令和6年度の行動計画について ・南海トラフ巨大地震を想定した災害対応について

イ 企画調整会議

「地域保健法」及び「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」に基づく保健所の機能強化を目指して、各課を横断した総合的な企画、調整を図ることを目的に設置しており、保健所における機能強化の推進母体として位置づけて、機能強化の方向性や具体的な事業の目的と内容を共通認識、共通理解する場であり、地域課題の明確化や解決方法の決定、保健所行動計画等の策定、検証を行った。

会議の名称	構成員	協議内容
南部保健所 企画調整会議	所長、次長兼健康安全企画課長、参事兼衛生課長、地域保健課長、検査課長、食品衛生・薬事班総括、生活衛生・環境班総括、健康増進班総括、疾病・感染症対策班総括、食育栄養指導班総括、企画福祉班総括、企画調整担当	・保健所行動計画の策定と検証 ・健康危機管理に関する体制整備と対策について ・所内横断的に取り組む事業に関する計画立案及び評価 ・各課の事業の共有 等

ウ 南部地域医療構想調整会議

開催日	委員所属・職名	内容
令和6年10月23日	市医師会長、市歯科医師会長、市薬剤師会長、県看護協会佐伯地区理事、各病院代表者、医療保険者代表、市福祉保健部長、地域包括支援センター長、市消防長、南部保健所長	・2023年度病床機能報告の結果について ・推進区域の設定について ・地域医療介護総合確保基金について ・紹介受診重点医療機関の選定について 等

エ 在宅医療・介護連携の推進

①南部医療圏域入退院時情報共有ルール

南部医療圏域では、地域包括ケアシステム構築の一環として、平成27年度に病院や有床診療所で入退院調整に携わる関係者や介護支援専門員と協働して入退院時情報共有ルールを策定。運用開始以降、定着に向けた取組を実施している。R6年度は入退院時情報共有ルール実態調査の実施している。

②在宅医療・介護連携圏域別実務者研修会

各保健所の圏域において、医療・介護の関係者がそれぞれの役割を理解し、医療と介護の両方を必要とする高齢者に対し包括的かつ継続的な在宅医療と介護を提供する体制の構築・充実を図ることを目的とする。

R6年度は佐伯市と共催で内容は事例検討等を行った。

(2) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化

ア 体制整備

地域における健康危機管理事案発生を未然に防止し、発生時には迅速かつ適切な対応を行うための健康危機管理体制の整備強化を図っている。

(ア) 佐伯地域健康危機管理連絡会議

令和6年度は、自然災害をテーマに協議等行った

開催日	参加機関	内容
令和6年 7月4日	佐伯市医師会、各病院、佐伯市（防災危機管理課、保険年金課、健康増進課、教育委員会）佐伯市消防本部、南部振興局、県佐伯教育事務所	・南部保健所管内健康危機管理体制について ・大規模地震時の保健医療活動について ・健康危機対処計画（感染症）について他

(イ) 健康危機管理シミュレーション

①アクションカード訓練及び大規模地震時医療活動訓練等の実施

実施日	参加機関	内容
令和6年 5月30日 他	南部保健所	・アクションカード訓練開催 ・総合訓練（自衛消防隊、地震防災隊）
令和6年 9月13日	南部保健所、佐伯市（保険年金課）、佐伯市医師会、各病院佐伯市消防本部	○クロノロ研修、EMIS入力研修 ・クロノロ作成方法他 ・EMISシステム入力他
令和6年 10月26日	南部保健所、佐伯市（保険年金課）、佐伯市医師会、管内各病院、無床診療所他	○大規模災害時医療活動訓練 ・保健所代替施設での保健所班立ち上げ、関係機関等との情報共有、医療機関被災状況把握等の訓練

②南部地区特定家畜伝染病防疫演習

実施日	参加機関	内容
令和6年 11月6日	大分県南部振興局、豊後大野家畜保健衛生所、南部保健所	各作業場の設置、運営手順及の確認

(ウ) 健康危機管理情報の発信

内容	ホームページ
対象者	一般
発信回数	毎週更新
発信内容	感染症の発生状況他

(3) 人材育成

ア 保健所職員の資質向上

保健所業務を理解し、個の仕事から課及び保健所全体の仕事を考える機会とするとともに、研修企画・運営・プレゼンテーション能力を向上させることを目的に、職員会議等で各担当による話題提供を実施した。

	テーマ	月	テーマ
4	緊急時職員体制、健康危機管理体制等	10	広報広聴
5	アクションカード使用訓練①	11	鳥インフルエンザ
6	情報セキュリティ	12	アクションカード使用訓練②
7	EMIS使用訓練	1	難病／結核
8		2	大麻の法律について
9	鳥インフルエンザ／ハラスメント	3	小児慢性特定疾病

イ 医師関連研修(臨床医師研修、医学部地域医療実習)

臨床医師研修は、令和4年度の実施はなかった。

大分大学医学部医学科第5年次生の「地域医療実習」として、9～11月にかけて4グループ、計8名に研修を実施した。

ウ 看護学生実習生指導

看護学生の臨地学習として、公衆衛生看護活動の実施と必要な技術、看護専門職の役割について理解を深めるよう指導した。

機関名	実習区分	人員	期間
大分県立看護科学大学	地域看護学実習	4人	令和6年5月7日～5月10日
	地域看護学実習	4人	令和6年5月12日～5月16日
大分大学医学部看護学科	地域看護学実習	3人	令和6年5月27日～5月31日
	地域看護学実習	4人	令和6年11月11日～11月15日

エ 南部保健所管内地域保健従事者研究会

令和6年度は、自然災害をテーマに協議等を行った

管内の行政保健師を対象に、保健・医療・福祉のあらゆる動向をふまえた情報の共有、また、地域保健従事者の資質向上を図ることを目的に開催した。

開催日 開催回数	実人員	延べ 参加人数	内容
原則毎月 第4水曜日 10回 (8月・2月は休会)	35人	210人	・災害時の保健活動 ・地域診断、事例検討 等

オ 出前講座実施状況

テーマ	回数	対応課	対象
令和6年5月30日他	18	衛生課	技能実習生、営業者
令和6年9月13日	3	衛生課	小学生、中学生
令和6年10月26日	3	衛生課	小学生、中学生

2 地域医療

管内の医療施設は、令和7年3月31日現在、病院8施設1,140床、一般診療所55施設120床、歯科診療所30施設0床で、地域的には旧佐伯市内に集中している。

人口10万人対で全国と対比すると、病院数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。一般診療所数は、県平均・全国平均を上回っている。歯科診療所は県平均を上回っているが、全国平均を下回っている。病床数では、病院病床数は、県平均・全国平均を上回っている（令和4年10月1日現在）。

大分県医療計画（令和6年3月）による南部医療圏における病院の療養病床及び一般病床（診療所の療養型病床群に係る病床を含む）の基準病床数は、823床である。

（1）医療施設等の状況

（単位：か所、床）

（令和6年度末現在）

		病 院							診 療 所			歯科診療所	歯科技工所	助産所
		施設数	病 床 数						施設数	病 床 数				
			総数	一般	療養	感染症	精神	結核		一般	療養			
人口 10 万 対	管 内	12.7	1,808.2	1,072.2	444.1	6.3	285.5	－	87.2	190.3	－	47.6		
	大分県 R5.10.1現在	13.8	1,772.8	1,074.9	212.0	3.6	481.2	1.1	86.4	285.9	10.3	46.9		
	全 国 R5.10.1現在	6.5	1,191.1	710.0	220.1	1.5	256.5	3.0	84.4	60.9	3.9	53.7		
佐伯市		8	1,140	676	280	4	180	－	55	120	－	30	14	3
令和5年度末		8	1,167	699	284	4	180	－	56	127	－	30	15	4

（標準化様式 表5）

注：1）「人口10万対」の欄の管内を算出する際の基準人口は、令和5年10月1日現在

2）「人口10万対」の欄の全国及び大分県の数値は、令和5年10月1日現在。

資料：1）病院・診療所・歯科診療所（人口10万対の全国、大分県）は、厚生労働省「医療施設調査」

2）管内の基準人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」

3）管内の病院、診療所及び歯科診療所並びに助産所は南部保健所に届出・登録済の数

（2）医療施設数（病床数別）

病院（令和6年度末現在）

病床数	総数	20床 ～ 49床	50床 ～ 99床	100床 ～ 149床	150床 ～ 199床	200床 ～ 249床	250床 以上
病院数	8	2	1	1	2	1	1

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

一般診療所（令和6年度末現在）

病床数	総数	無床	1床～ 4床	5床～ 9床	10床 ～ 14床	15床 ～ 19床
診療所数	55	47	2	1	－	5

（標準化様式 表73）

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(3) 医療施設の動態

(令和6年度)

区分	南部保健所	
	新規開設	廃止
病院	-	-
診療所	-	1
歯科診療所	-	-

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

(4) 特定の人を対象とした医療施設

(令和7年3月31日現在)

医療施設名	養護老人ホームながと診療所	大分県なおみ園医務室
	特別養護老人ホーム長良苑医務室	特別養護老人ホーム直川苑医務室
	特別養護老人ホーム花みずき医務室	特別養護老人ホームはまゆう診療所
	障害者支援施設清流の郷医務室	介護老人保健施設鶴見の太陽医務室
	彦岳の太陽診療所	特別養護老人ホームはたのうら医務室
	特別養護老人ホーム豊寿苑診療所	

資料：市町村別診療所等数調（特定施設）

(5) 医療関係従事者の状況

(単位：人)

(令和4年12月31日現在)

		医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
人口 10 万対	管内	232.7	49.6	186.2	76.0	20.2	1,324.8	332.0	117.9	29.5
	大分県	308.8	65.7	208.1	75.0	33.3	1,418.2	429.2	146.3	54.6
	全国	285.7	83.2	249.1	48.3	30.5	1,049.8	203.5	116.2	26.4
佐伯市		150	32	120	49	13	854	214	76	19
(R2年末現在)		148	38	130	49	20	856	348	82	24

(標準化様式 表6)

注：1) 「人口10万対」の欄の管内、大分県、全国を算出する際の基準人口は、令和4年10月1日現在

資料：1) 南部保健所調べ

2) 医師、歯科医師、薬剤師の数値は、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」（令和4年12月31日現在）

※医師、歯科医師、薬剤師は無職を除く。

3) 上記2) 以外の職種の大分県及び全国の数値は、厚生労働省「衛生行政報告例（隔年報）」（令和4年12月31日現在）

4) 管内の基準人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」

(6) 医療関係施設への立入検査実施状況

(単位：か所)

(令和6年度)

	対象施設数	実施施設数	実施率(%)	指摘事項・指導事項等
総 数	94	24	25.5	
病 院	8	8	100.0	
一 般 診 療 所	55	8	14.5	
歯 科 診 療 所	30	8	26.7	
助 産 所	1	－	0.0	

(標準化様式 表7)

注：1) 対象施設数は令和7年3月31日現在

2) 病院は毎年度、一般診療所・歯科診療所、助産所は5年ごとに巡回

(7) へき地医療の状況（令和4年10月末現在）

無医地区一覧表

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	51
	木浦	90
	大浜・蒲戸・福泊	206

無医地区に準じる地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	深島	18
	屋形島	18
	大島	93
	大入島	573

無歯科医地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	51
	大島	93
	木浦	90

無歯科医地区に準じる地区

(単位：人)

市町村名	地区名	人口
佐伯市	日向泊	21
	深島	18
	屋形島	18

資料：令和4年度 無医地区等調査・無歯科医地区等調査（厚生労働省）

3 母子保健

母子保健は、地域の中で次世代を担うすべての子どもたちが健やかに成長することを目指し、妊娠期から出産～乳幼児期にいたるまで切れ目ない支援が必要である。

当保健所においては、発育発達に課題をもつ児や、小児慢性特定疾病児、長期療養児に対しての支援に取り組んでいる。

また、佐伯市との連携強化を図るために、平成24年度から佐伯市担当課との母子保健連絡会を定例化し、平成29年度から保健師・助産師連絡会を立ち上げ、ケースや事業に関する情報交換、検討を行っている。

さらに、「ヘルシースタートおおいた地域推進専門部会」の中で関係機関とともに今後の地域母子保健対策について検討するなど、子どもを安心して産み育てられる地域づくりに努めている。

(1) 妊娠届出状況（佐伯市）

(単位：人)

年度	総数	11週以下	12～19週	20～27週	28週以上	分娩後	不詳
令和4年度	247	218	24	3	2	0	0
令和5年度	246	214	30	0	1	1	0
令和6年度	241	222	16	0	3	0	0

資料：佐伯市保健事業報告

(標準化様式 表102)

(2) 乳児健康診査（佐伯市）

ア 乳児健康診査実施状況

(単位：回、人、%)

年度	実施回数	対象者数	受診者数※	受診率	受 診 者 内 訳					
					異常を認めず		異 常 あ り			
					異常を認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
令和4年度	30	301	296	98.3	208	44	9	3	0	32
令和5年度	15	228	228	100.0	162	25	10	1	0	30
令和6年度	12	249	248	99.6	172	28	20	1	2	25

資料：母子保健情報システム

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 乳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(令和6年度) (単位：人)

分 類 市町村名	総 数	身 体 的 発 育 異 常	精 神 発 達 障 が い	け い れ ん	運 動 発 達 異 常	斜 視	聴 覚 異 常	筋 緊 張	感 覚 器 の 異 常	そ の 他 の 神 経	血 液 疾 患	湿 疹	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	股 関 節	斜 頸	循 環 器 疾 患	呼 吸 器 系 疾 患	消 化 器 系 疾 患	停 留 嚥 丸	そ の 他 泌 尿 器 疾 患	先 天 性 代 謝 異 常	先 天 性 形 態 異 常	染 色 体 異 常	育 児 環 境 上 の 問 題	そ の 他
要観察	21	7	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	7	-
要精密	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
要医療	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
治療中	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	8	-	-	2	-	1	-	4	3	2	1	2	2

(3) 1歳6か月児健康診査（佐伯市）

ア 1歳6か月児健康診査実施状況

(単位：人、%)

	対象者数	受診者数※	受診率	受 診 者 内 訳											
				異常を認めず				異 常 あ り							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
令和4年度	327	326	99.7	122	37.4	75	23	102	31.3	3	0.9	0	0.0	24	7.4
令和5年度	308	304	98.7	114	37.5	81	26.6	84	27.6	3	1	2	0.7	20	6.6
令和6年度	256	256	100	100	39.1	53	20.7	86	33.6	2	0.8	0	0.0	15	5.9

資料：母子保健情報システム

(標準化様式 表11)

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 1歳6か月児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(令和6年度) (単位：人)

分類 市町村名	総数	低身長	その他の身体的発育異常	精神発達遅滞	言語発達遅滞	四肢骨格系異常	熱性けいれん	運動機能異常	視覚異常	聴覚異常	その他の神経感覚器異常	血液疾患	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	循環器疾患	呼吸器疾患	消化器疾患	停留嚥丸	その他の泌尿器疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動上の問題	育児環境上の問題	その他
	数	長																						
要観察	99	-	-	-	73	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	10	-
要精密	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
要医療	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
治療中	22	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1	2	1	3	1	3	2	-	-	3	2

ウ 1歳6か月児歯科健康診査実施状況

令和6年度

	対象人員	受診者実人数	むし歯の総本数	むし歯のある総人員	むし歯のある人員			むし歯のない人員		むし歯を持つ者の割合(%)	1人平均むし歯本数(本)	軟組織異常のある人員	咬合異常のある人員	その他の異常のある人員
					A型	B型	C型	O1型	O2型					
令和4年度	327	326	9	3	3	-	-	298	25	0.92	0.02	8	24	0
令和5年度	308	304	7	3	3	-	-	278	23	0.99	0.02	14	41	1
令和6年度	256	256	0	0	-	-	-	238	18	0.0	0.0	5	35	0

資料：「母子保健情報システム」

(標準化様式 表12)

(4) 3歳児健康診査（佐伯市）

ア 3歳児健康診査実施状況

(単位：人、%)

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
令和4年度	376	371	98.7	136	36.7	50	13.5	75	20.2	92	24.8	0	0.0	18	4.9
令和5年度	350	346	98.9	145	41.9	44	12.7	59	17.1	67	19.4	6	1.7	25	7.2
令和6年度	313	306	96.8	120	39.2	33	10.8	77	25.2	54	17.6	2	0.7	20	6.5

資料：母子保健情報システム

(標準化様式 表13)

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ 3歳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

(令和6年度) (単位：人)

分類 <

資料：母子保健情報システム

ウ 3歳児歯科健康診査実施状況

	対象人員	受診者実人数	むし歯の総本数	むし歯のある総人員	むし歯のある人員				むし歯のない人員	むし歯を持つ者の割合（％）	むし歯1人平均本数（本）	軟組織異常のある人員	咬合異常のある人員	その他の異常のある人員
					A型	B型	C1型	C2型	O型					
令和4年度	376	371	151	53	35	13	2	3	318	14.2	0.40	8	51	1
令和5年度	350	344	126	40	28	12	－	－	304	11.6	0.37	4	33	1
令和6年度	313	206	113	38	25	11	2	－	268	18.4	0.6	2	33	－

資料：「母子保健情報システム」

(標準化様式 表14)

(5) 母子保健指導状況

(単位：人)

（単位：人）

		訪 問 指 導														電 話 相 談
		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他		
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
令和4年度	佐伯市	5	9	258	267	37	42	4	4	268	282	126	168	7	20	3,625
	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	1	1	1	140
令和5年度	佐伯市	2	3	248	268	17	17	2	2	237	269	40	100	9	16	4,532
	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	13	117
令和6年度	佐伯市	12	17	284	321	17	23	10	15	217	305	40	68	6	9	3,816
	南部保健所	-	-	3	12	-	-	-	-	4	14	-	-	11	23	112

資料：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

(6) 乳幼児発達相談実施状況

巡回療育相談

医師、作業療法士、言語聴覚士、保育士による巡回療育相談を行い、支援が必要な児の早期発見、早期療育等に努めている。

ア 相談状況

(単位：人)

	回数	実人員	延人員
令和4年度	9	80	91
令和5年度	10	77	93
令和6年度	10	73	81

イ 結果分類

(令和6年度) (単位：人)

	総 数	異常なし	要観察	要医療	その他	終了
総 数	81	-	30	33	4	14
運 動 発 達 の 問 題	1	-	-	1	-	-
精 神 発 達 の 問 題	13	-	1	9	3	-
言 語 発 達 の 問 題	27	-	14	8	1	4
情 緒 ・ 行 動 の 問 題	40	-	15	15	-	10

(7) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

(単位：人)

	総 数	悪 性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患	慢 性 呼 吸 器 疾 患	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患 群	う 伝 染 色 体 又 は 症 候 群	皮 膚 疾 患	骨 系 統 疾 患 群	脈 管 系 疾 患 群
令和4年度	59	5	5	-	9	12	1	10	1	1	1	6	5	1	-	1	1
令和5年度	65	8	5	-	10	9	2	13	1	1	-	6	7	1	-	1	1
令和6年度	65	8	5	-	12	8	1	12	1	1	1	7	6	1	-	1	1

資料：南部保健所調べ

※平成27年1月1日～「児童福祉法の一部を改正する法律」が施行され新たな制度に変わ

※平成30年4月1日～ 骨系統疾患群・脈管系疾患群が追加された。

(8) 育成医療給付状況

(単位：件)

	総 数	不 自 由 体	障 が い 覚 醒	機 能 障 害 が 平 衡	聴 覚 障 害 が 平 衡	咀 嚼 機 能 障 害 が 平 衡	音 声 言 語 障 害 が 平 衡	心 臓 機 能 障 害 が 平 衡	腎 臓 機 能 障 害 が 平 衡	そ の 他 内 臓 機 能 障 害 が 平 衡	全 体 機 能 障 害 が 平 衡	小 腸 機 能 障 害 が 平 衡	肝 臓 機 能 障 害 が 平 衡
令和4年度	9	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度	10	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
令和6年度	10	1	-	-	8	-	-	1	-	-	-	-	-

(標準化様式 表15)

資料：南部保健所調べ

注：総数は延べ数

(9) 未熟児養育医療給付状況

(単位：件)

	総 数	1,000g 未 満	1,000g ～ 1,500g 未 満	1,500g ～ 1,800g 未 満	1,800g ～ 2,000g 未 満	2,000g ～ 2,300g 未 満	2,300g ～ 2,500g 未 満	2,500g 以 上
令和4年度	2	-	-	-	-	1	-	1
令和5年度	5	-	2	-	1	1	-	1
令和6年度	10	-	1	5	1	-	-	3

(標準化様式 表16)

資料：南部保健所調べ

(10) 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況

令和4年度	17件
令和5年度	6件
令和6年度	17件

(11) 母子保健地域強化推進事業

全ての妊婦や産婦、育児中の母親が、健やかで安心した妊娠生活や子育て期間を送ることができるよう、母子健康手帳交付の時点からスタートに、各ライフステージにおいて、適切な情報収集とタイムリーな情報提供を行っている。また、支援が必要な母子に対して、医療・保健・福祉・教育の連携により、適切なフォローアップと育児不安・ストレスの軽減を図り、児童虐待の発生を予防するためのシステムの構築を推進している。

ア 「ヘルシースタートおおいた」南部地域推進専門部会

(令和6年度)

開催日	参加者	検討内容及び議題
令和7年 3月4日	南部地域推進専門部会委員 (産婦人科医会、小児科医会、精神科 病院協会、歯科医師会、助産師会、栄 養士会、公立保育所、幼稚園部会、市 役所学校教育課・こども福祉課・健康 増進課、中央児童相談所、保健所長及 び事務局の地域保健課長・健康増進 班)	1 佐伯市の母子の現状について 2 「プレコンセプションケアを考える」 1) 国の動向について 2) 意見交換「各機関の取組みについて」 3 情報共有 「第3期佐伯市子ども・子育て支援事業計画」について

イ 母子保健に関する連絡会議

(令和6年度)

開催月日	検討内容	参加者
令和6年 4月15日	・R6年度の体制確認 ・支援ケースの共有 ・R6年度年間スケジュールについて ・医療的ケア児の災害対応について	佐伯市3名・保健所3名
5月13日	・支援ケースの共有 ・巡回相談について ・ケース支援会議について(今後の方針)	佐伯市3名・保健所3名
6月10日	・支援ケースの共有 ・6/7ケース支援会議について	佐伯市3名・保健所2名
7月8日	・支援ケースの共有 ・事例検討会(佐伯市の事例)	佐伯市5名・保健所4名
8月19日	中止	
9月9日	・支援ケースの共有 ・保健師・助産師母子保健連絡会について	佐伯市4名・保健所2名
10月21日	・支援ケースの共有 ・保健師・助産師母子保健連絡会	佐伯市6名・保健所4名 ・助産師2名
11月11日	・支援ケースの共有 ・保健師・助産師連絡会の振り返り ・困難事例等の対応について	佐伯市3名・保健所3名
12月9日	・支援ケースの共有 ・ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会について	佐伯市3名・保健所2名
令和7年 1月15日	・支援ケースの共有 ・令和7年度の母子保健事業について ・ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会について	佐伯市4名・保健所2名
2月10日	・事例検討会(保健所の事例)	佐伯市6名・保健所5名
3月10日	・支援ケースの共有 ・今年度の振り返りと来年度のスケジュールについて	佐伯市3名・保健所3名

ウ 保健師・助産師連絡会

(令和6年度)

開催月日	検討内容	参加者
令和6年 10月21日	「プレコンセプションケアを考える」 (1) 県内先進地の取組みについて(取組み紹介) (2) 佐伯市の取組みから ①佐伯市の母子保健の現状 ②佐伯市の母子保健事業について ③佐伯市の思春期保健対策の取組みについて (3) 意見交換 「現在の取組みについて思うこと」 「母子支援の今後の課題について考えていること」	管内行政保健師 10人 管内産科医療機関 2人 計12人

(12) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性特定疾病や障がい等により長期に療養が必要な児の自立や成長発達を促すとともに、養育者等が抱える悩みや不安を軽減する。また、小児慢性特定疾病児童等の長期療養児の支援に関わる関係者（保健・医療・福祉・教育等）との連携を強化し、地域における支援体制の充実を図る。

ア 療育相談指導事業（個別）

慢性疾患や障がい等により長期に療養が必要な児に関すること、養育者の悩みや不安等に関する相談に家庭訪問、面接、電話等の方法で実施した。

（令和6年度、単位：人）

	相談区分	小児慢性特定疾病児童	その他長期療養児童	総数
相談種別	電話	87	4	112
	面接	62	0	62
	訪問	23	3	26

資料：南部保健所調べ

（標準化様式 表60）

注：延人員

イ 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

（単位：人、％）

令和7年3月現在

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天代謝異常性	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	遺伝子の変化に伴う症候群又は染色体体	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
管内	65	8	5	－	12	8	1	12	1	1	1	7	6	1	－	1	1
南部保健所	65	8	5	－	12	8	1	12	1	1	1	7	6	1	－	1	1
佐伯市	65	8	5	－	12	8	1	12	1	1	1	7	6	1	－	1	1

（標準化様式 表17）

注：総数は実数

資料：南部保健所調べ

4 健康増進

21世紀における健康づくり運動として展開されている「健康日本21」を受け、大分県では「生涯健康県おおいた21」の推進を図っている。県民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組みとともに、個人の健康づくりを社会全体で支援することで、生涯を通じて健康で活力ある人生を送ることができる社会の実現をめざしている。

更に、平成27年度から平成36年度（令和6年度）までの10年間の県行政の道しるべとなる大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」において、「健康寿命日本一」を目標に掲げ、健康寿命の延伸に向けた対策を展開している。

（１）「生涯健康県おおいた21」推進事業

県民健康づくり計画「生涯健康県おおいた21」を実現するため、県民の健康づくりを支援する食の環境整備を図っており、県民の生活に関連の深い事業所（店舗）を「生涯健康県おおいた21」推進事業所として登録している。

さらに、平成26年度からは、経営者が中心となり従業員の健康づくりを推進する事業所を増加させることを目的に健康経営事業所の登録を募集し、認定を行っている。

令和6年度末現在、管内では「健康経営推進」部門で175事業所が登録し、65事業所が認定されている。また、食の環境整備を図る目的で、「食の健康応援団」に27店舗を登録している。

（２）地域・職域健康づくり推進事業

地域・職域が連携して情報交換や地域の健康課題の把握を行い、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備できるようにするため検討会や実務者会議を開催している。

令和6年度から佐伯市との協議の場として健康増進担当者会議を開催している。

ア 地域・職域健康づくり推進会議

実施月日	内 容	参加機関
令和7年 2月26日（水）	1 地域における働き盛り世代の健康づくり対策 2 「おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー事業の取組」— 大地酒造への支援から — 講師：JCHO南海医療センター 作業療法士 品矢浩太 氏 3 意見交換	健診機関（長門記念病院、南海医療センター、佐伯中央病院）、佐伯労働基準監督署、県南地域産業保健センター、全国健康保険協会大分支部、佐伯商工会議所、佐伯市番匠商工会、佐伯市あまべ商工会、佐伯市、南部保健所

イ 健康増進担当者会議

実施月日	内 容	参加機関
令和6年 5月8日（月）	1 佐伯市の健康課題について 2 南部保健所の健康経営事業所の現状	佐伯市、南部保健所
令和7年 2月20日（木）	1 今年度事業の振り返り 2 令和7年度事業（健康課題解決支援事業等）について	

イ 佐伯・臼津地域職域連絡会議

実施月日	内 容	参加機関
令和6年 5月17日（金）	・働き盛りの健康づくりの取組計画 ・効果的に取組むための連携	佐伯労働基準監督署、県南地域産業保健センター、中部保健所、南部保健所

ウ 南部圏域健診担当者等連絡会（R5～）

実施月日	内 容	参加機関
令和6年 9月3日（火）	1 働き盛り世代（青壮年期）における健康課題の共有 2 要精密健診受診率向上のための媒体について 3 意見交換「健康課題に向けた地域・職域の取組について」	健診機関（南海医療センター健診センター・長門記念病院・西田病院、佐伯中央病院）、佐伯市、南部保健所

(3) 受動喫煙対策

健康増進法に基づく指導等

令和6年度

	延件数（対応数）				
	指導・助言	勧告	公表	命令	罰則（過料）
計	3	0	0	0	0
喫煙禁止場所における喫煙	0			0	0
喫煙器具、設備等の設置	2	0	0	0	0
紛らわしい標識の掲示、標識の汚損等	0				0
20 歳未満の者を喫煙室に立ち入らせる	1				
その他	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ

（標準化様式 表118）

喫煙可能室設置施設に関する届出

令和6年度

延件数	
喫煙可能室設置施設届出書の受理件数	1
喫煙可能室設置施設変更届出書の受理件数	0
喫煙可能室設置施設廃止届出書の受理件数	0

資料：南部保健所調べ

（標準化様式 表118）

(4) たばこ対策促進事業

受動喫煙防止対策等について、従業員の健康づくりや禁煙支援を行う事業所を支援するため、事業所禁煙サポート事業の周知等を行った。また若年層へのタバコに関する健康教育を行った。

実施月日	内 容	参加者
令和6年6月	○事業所禁煙サポート事業の周知 管内の健康経営事業所を対象に、健康経営サポートニュースを通じて事業の周知をおこなった	管内健康経営登録事業所
令和6年 9月12日（木） 9月13日（金）	○まるごと健康づくりキャンペーン 各種健康づくりに関する街頭キャンペーンにて、受動喫煙対策の普及啓発を行った。（サンリブさいき、佐伯駅）	佐伯圏域障がい者共同サポートセンター「人とき」、佐伯市、南部保健所
令和6年 6月28日（金） 13:25～14:10	講話「お酒、タバコ、薬物について勉強しよう」 講師 南部保健所薬剤師、保健師	渡町台小学校6年生とその保護者 計179名
随時	・保健所内の受付や待合スペースに、啓発用ポケットティッシュを設置し、来所者に受動喫煙防止について啓発 ・事業所訪問、事業所応援連絡会議や健康経営事業所等連絡会等ポケットティッシュを配布し、受動喫煙防止について啓発	

(5) みんなで進める健康づくり事業

ア 出張健康講話（出前講座）

実施回数	内容	参加者数
1回 (6/14)	株式会社小野明組 安全大会における健康講話	50名
1回 (6/27)	株式会社大地酒造における健康講話	4名
1回 (6/30)	佐伯商工会議所 議員総会における健康講話	33名
1回 (10/7)	技能実習生に対する健康講話	11名
1回 (9/13)	佐伯労働基準監督署 全国衛生週間における健康講話	約300名
1回 (10/9)	佐伯自動車学校における歯科出前講座 (※県健康増進室主催)	16名
1回 (3/26)	佐伯市における歯科出前講座 (※県健康増進室主催)	12名

イ 心と体の職場環境改善アドバイザー派遣事業

実施月日	内 容	参加者
①令和6年10月8日 ②令和6年12月2日	アドバイザーによる環境改善等、職場における健康づくりの提案 ① 事業所の環境や作業工程の確認 従業員との意見交換 ② 事業所の要望を踏まえた改善点の提案 健康体操等の実施指導 <アドバイザー> 南海医療センター 作業療法士 品矢浩太 氏	大地酒造現場職員等 ①2名、②2名 ※当日は事業所担当者および管理職が参加後日職員へ周知

5 歯科口腔保健

管内のむし歯の保有状況は、令和4年度は1歳6か月児で一人平均0.028本(令和3年度0.01本)、3歳児で0.41本(令和3年0.52本)である。

よい歯でよく噛んで食べることは、健康な体をつくるための出発点であり、80歳になっても20本以上自分の歯を保つ「豊の国8020（ハチマル・ニイマル）運動」を推進し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを行っている。

(1) 地域歯科保健検討会 （佐伯市歯科保健小委員会と合同開催）

月日	内容	参加機関
令和7年2月7日 (金)	1 大分県の歯科保健事業 2 佐伯市の歯科保健事業 3 意見交換 4 講演 「咬み合わせの治療」 講師 佐伯市歯科医師会監事 戸高勝之 先生	佐伯市歯科医師会、大分県歯科衛生士会、大分県栄養士会、佐伯市老人クラブ連合会、佐伯市薬剤師会、佐伯市校長会、佐伯市PTA連合会、佐伯市教育委員会、佐伯市、南部保健所

(2) 地域歯科保健研修会

実施なし

(3) 高齢者のよい歯のコンクール

健康で活力ある人生を送るため、80歳で20本以上の自分の歯を保つことは食物の咀嚼を容易にするとともに健康の保持増進に重要である。

満80歳以上で自分の歯を20本以上保持している方に対して、口腔診査及び全身の健康診査を行い佐伯市の代表者1人を選出し、大分県歯科医師会に推薦している。

令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンクールは中止となった。

年 度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
80歳以上	4	3	3	中止	中止	中止	中止	中止

(4) 親と子のよい歯のコンクール

乳幼児期からの歯科保健の重要性を啓発する目的で実施されている。

前年度の3歳児歯科健康診査を受診した子とその親で優秀な方に対して口腔診査及び全身の健康診査を行い、最も優秀な親子1組を佐伯市の代表として選出し、推薦している。

令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンクールは中止となった。

年 度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
参加親子（組）	10	10	10	中止	中止	中止	中止	中止

6 食育・栄養改善

県民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむためには、健康の基本である「食」の意義を理解し、正しい知識や的確な判断力を主体的に身につけていくことが必要である。そこで、食環境の基盤整備として、食育の推進や給食施設及び健康増進法等に基づく表示に関する指導等を行った。

(1) 食育推進

教育、農林水産業、保健等の様々な関係者が、それぞれの専門性を活かしながら、食育に関する課題を共有し、連携協力することにより、県民に適切な働きかけや支援を行い、総合的な食育の推進を図る。

ア 南部地域食育推進連絡協議会

南部地域における食育関係機関の連携・協力体制を整備し、地域の食育推進、活性化を図ることを目的に平成20年度に設置。

南部保健所、南部振興局、佐伯教育事務所、佐伯市で構成。

イ 食育普及啓発活動

(令和6年度)

実施日	内 容	対象者		連携機関
令和6年6月	食育月間における情報発信として、保健所と市がそれぞれ作成した食育啓発のチラシを、野菜の種とともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 大分県立佐伯支援学校高等部 各1年生	486人	各高等学校 佐伯市
令和6年11月	おおいた食の日・おおいた食育ウィークにおける情報発信として、保健所と市がそれぞれ作成したチラシを、ポケットティッシュとともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 大分県立佐伯支援学校高等部 各2年生	485人	各高等学校 佐伯市
令和7年1月	保健所が作成した食の自立をサポートするチラシと、市が作成した食育啓発チラシを、ポケットティッシュとともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 大分県立佐伯支援学校高等部 各3年生	522人	各高等学校 佐伯市
令和6年 9月12日 9月13日	まるごと健康づくりキャンペーン（サンリブさいき、佐伯駅） 健康づくりに関する街頭キャンペーンにて、食の健康応援団一覧や野菜レシピ等を配布した。	市民	350人	佐伯圏域障がい者共同サポートセンター「人とき」 佐伯市

ウ「おおいた食育人材バンク」登録人材派遣事業

(令和6年度)

件 数	
9	地域における食育活動を活性化するため、食育に関する知識や経験を有する登録者を要望に応じて派遣した。

(2) 特定給食施設等の指導

特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設を対象に、給食従事者の知識と技術の向上を目的とした研修や助言・指導を行った。

ア 給食施設の状況

(単位：か所、人)

令和6年度末現在

			管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設			栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない 施設	調理師のいる 施設		調理師のいない 施設
			施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数		施設数	調理師数	
① 指定施設	学 校												
	病 院				1	2	4				1	7	
	介護老人保健施設												
	介護医療院												
	老人福祉施設												
	児童福祉施設												
	社会福祉施設												
	事業所												
	寄 宿 舎												
	矯正施設												
	自 衛 隊												
	一般給食センター												
	その他の												
	計		0	0	1	2	4	0	0	0	1	7	0
食② 以上1 回 (①0 指定食 施設を 又は 1日 75 0	学 校				1	2	1	2	4		3	52	
	病 院												
	大分県食育Instagramから 食育人材バンク活用事例を 保健所からも発信。												
	介護老人保健施設												
	老人福祉施設												
	児童福祉施設												
	社会福祉施設												
	事業所												
	寄 宿 舎												
	矯正施設												
	自 衛 隊												
	一般給食センター												
	その他の												
	計		0	0	1	2	1	2	4	0	3	52	0
5③ 01 食1 回 以上1 0食 (①、 ②を 除く)	学 校		1	1				1	2	1	1	5	2
	病 院		1	5	3	10	6				4	8	
	介護老人保健施設		2	3	1	2	1				3	13	
	介護医療院												
	老人福祉施設		3	3							2	5	1
	児童福祉施設		2	2				3	4	1	6	13	
	社会福祉施設												
	事業所									1	1	2	
	寄 宿 舎												
	矯正施設												
	自 衛 隊												
	一般給食センター												
	その他の		1	1							1	2	
	計		10	15	4	12	7	4	6	3	18	48	3
その他の給食施設	学 校		1	1							1	3	
	病 院				3	3	3				3	5	
	介護老人保健施設				1	1	2				1	2	
	介護医療院												
	老人福祉施設		4	4	1	1	1	2	2	1	7	13	1
	児童福祉施設							8	12	6	6	11	8
	社会福祉施設		2	2				1	1	5	3	7	5
	事業所												
	寄 宿 舎												
	矯正施設												
	自 衛 隊												
	一般給食センター												
	その他の		7	8	3	6	8	3	3	16	14	31	15
	計		14	15	8	11	14	14	18	28	35	72	29

資料：南部保健所調べ

イ 給食施設助言・指導状況

(令和6年度末現在)

区 分	指 定 施 設			指定施設以外の特定給食施設			その他の給食施設		
	集 団		個 別	集 団		個 別	集 団		個 別
	回 数	延べ 施設数	延べ 施設数	回 数	延べ 施設数	延べ 施設数	回 数	延べ 施設数	延べ 施設数
学 校	-	-	-	4	7	2	1	1	-
病 院	-	-	1	3	6	4	1	3	3
介護老人保健施設	-	-	-	2	4	-	3	3	-
介 護 医 療 院	-	-	-	-	-	-	-	-	-
老 人 福 祉 施 設	-	-	-	3	6	-	1	1	1
児 童 福 祉 施 設	-	-	-	4	19	3	4	37	12
社 会 福 祉 施 設	-	-	-	-	-	-	3	8	-
事 業 所	-	-	-	1	1	-	-	-	-
寄 宿 舎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
矯 正 施 設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 衛 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般給食センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	1	2	-
計		-	1		43	9		55	16

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表59②)

(3) 食品の表示等に対する指導

食品表示法第4条第1項（保健事項）、健康増進法第65条第1項（虚偽・誇大広告等の禁止）に基づき、業者及び消費者に対し指導を行った。

(令和6年度)

	合同立入回数	指導件数		相談件数		普及啓発
	(調査食品数)	食品表示 法	健康増進法	食品表示 法	健康増進法	(延人数)
佐 伯 市	4回 (300食品)	4件	2件	13件	0件	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表103)

(4) 人材・組織育成、研修会

ア 公衆栄養担当者研修会

地域における公衆栄養活動推進のため、資質の向上と相互の連携を目的とした研修会を開催した。

(令和6年度)

開催日	場 所	内 容	参加者数
令和6年5月13日	南部保健所	・ 話題提供 佐伯市特定保健指導事例 ・ 情報提供 こどもの不慮の事故の発生傾向と対策等	6人
令和6年9月9日	南部保健所	・ 話題提供 給食だよりの取組（佐伯市公立保育所部会） 食育推進研修会復命 ・ 情報提供 口から食べるプロジェクト K T バランスチャート	5人
令和7年2月25日	南部保健所	・ 話題提供 佐伯市における生活習慣病予防の取組について ・ 情報提供 児童福祉施設における「日本人の食事摂取基準」の活用 日本人の食事摂取基準（2025年版）の変更点	7人

イ 管内栄養士研修会

資質の向上と情報交換を目的に、給食施設の栄養士や行政栄養士等を対象とした研修会を開催した。
(令和6年度)

開催日・場所	内 容	参加者数
令和6年6月13日 佐伯総合庁舎	1 食品衛生講習会 南部保健所衛生課食品衛生・薬事班 食品衛生監視員 2 情報提供 ・給食施設状況報告書の提出方法等の変更について ・診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬の改定について ・第3次生涯健康県おおいた21について ・食の健康応援団について ・給食施設における災害時の備えに関するアンケートについて 南部保健所地域保健課健康増進班 管理栄養士	34人
令和6年9月18日 オンライン	1 給食施設における災害時の備えに関するアンケート結果報告 2 給食施設における災害対応～大分県災害時栄養・食生活支援マニュアルより～ 3 DVD視聴「災害時の食事提供訓練」 4 情報提供 ・もっと野菜レシピ 南部保健所地域保健課健康増進班 管理栄養士	21人
令和7年1月24日 オンライン	1 取組報告 ①災害対策アクションカードに取り組んで 津久見市医師会立津久見病院 管理栄養士 ②食事提供訓練 総合福祉施設 美晴が丘 管理栄養士 ③災害時の備蓄品と対応について 障害者支援施設 木理学園 管理栄養士 2 グループワーク・情報交換 3 情報提供 ・日本人の食事摂取基準（2025年版） 南部保健所地域保健課健康増進班 管理栄養士	14人

ウ 保育所給食研修会

保育所給食における栄養・衛生管理の充実や食育推進のため、給食担当者を対象とした研修会を開催した。
(令和6年度)

実施回数	場 所	内 容	対象施設数
3回	佐伯総合庁舎 及び佐伯市役所	栄養管理、食事計画、食品安全、食品衛生、食育、 監査指導報告等	18

エ 食生活改善推進協議会

食を通じた地域の健康づくりを展開しているボランティア組織で、その活動を支援している。
(令和6年度)

	支部数	会員数（人）
佐 伯 市	7	117

資料：南部保健所調べ (標準化様式 表104)

(5) 食の健康応援団（生涯健康県おおいた21推進協力店）

食を通じた健康づくりを推進するため、健康づくり情報を発信し、エネルギーひかえめやもっと野菜、うま塩メニューに取り組む店舗を食の健康応援団として登録し、県民への周知を図った。
(令和6年度)

	登録数	食の健康応援団		
		健康三つ星店	健康二つ星店	健康一つ星店
佐 伯 市	25店舗	10店舗	14店舗	1店舗

(6) 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に例年11月に実施される。

(令和6年度)

調査対象地区	対象世帯	実施世帯	実施者数		
			身体状況調査	栄養摂取状況調査	生活習慣調査
佐伯市東町 5組及び6組	49世帯	17世帯	24人	24人	29人

7 生活習慣病対策

(1) 高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査 (国民健康保険)

平成28年の医療制度改革において「老人保健法」が「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正され、医療保険者に40歳以上74歳以下の被保険者及び被扶養者に対する生活習慣病予防に着目した特定健康診査及び特定保健指導が義務づけされた。

(年度)

佐伯市	特定健康診査				特定保健指導							
	対象者数 * ₁ (A)	受診者数 * ₂ (B)	評価対象者数 (C)	(%) 受診率 = (B) / (A) * 100	対象者数				終了者			(%) 実施率 = (F) / (E) * 100
					(E) 総数	動機付け支援	積極的支援	(C) (E) / * 100	(F) 総数	動機付け支援	積極的支援	
R3	12,384	5,435	5,436	43.9%	529	410	119	9.7%	485	386	99	92.2%
R4	11,743	5,314	5,319	45.3%	508	372	136	9.6%	447	348	99	89.6%
R5	11,017	4,929	4,930	44.7%	419	323	96	8.5%	378	302	76	90.2%
R5年度大分県市町村国保					R5年度大分県市町村国保計							

(標準化様式 表24)

資料：佐伯市調べ(令和5年度の速報値)法定報告から

*1：令和5年4月1日から年間を通して加入中の数

*2：*1のなかで令和6年3月31日までに特定健診を受診した

(2) 健康増進法の規定による健康診査

(単位：人)

佐伯市	対象者数	受診者数	受診率 (%)	指導区分別実人員				内臓脂肪症候群	
				保健指導非対象	服薬中	動機付け支援	積極的支援	内臓脂肪症候群予備軍	内臓脂肪症候群該当者
R5	893	62	6.9	35	—	2	1	8	8
R6	877	63	7.2	30	—	5	2	6	12

(標準化様式 表25)

注：65歳以上の者は積極的支援の対象外で、75歳以上の者は保健指導の対象外のため、指導区分別実人員の計は受診者数の計と一致しない。

資料：保健所調べ、佐伯市調べ

(3) がん検診

ア 受診率

(単位：人)

		対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	要精検率 (%)	精密 受診率 (%)	未把握率 (%)	陽性反応 的中度 (%)	がん発見率 (%)
胃がん	令和5年度	47,370	1,134	3.8	7.5	88.2	0.0	0.0	0.00
	令和6年度	46,401	1,143	4.0					
肺がん	令和5年度	47,370	4,357	9.2	2.5	89.8	0.9	0.9	0.02
	令和6年度	46,401	4,237	9.1					
大腸 がん	令和5年度	47,370	4,601	9.7	9.0	72.4	0.5	1.7	0.15
	令和6年度	46,401	4,538	9.8					
子宮頸 がん	令和5年度	30,560	3,520	17.3	2.0	90.0	0.0	2.9	0.06
	令和6年度	29,720	3,394	17.7					
乳がん	令和5年度	26,160	2,712	17.0	4.2	92.9	0.0	5.3	0.22
	令和6年度	25,563	2,542	15.3					

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表62)

注1：胃がん、子宮がん、乳がん検診受診率算出

(「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」) ÷ 「当該年度の対象者数」×100

注2：胃がんは「胃部エックス線検査」と「胃内視鏡検査」の合計値、子宮がんは「頸部がん」、乳がんは「マンモグラフィ」の値

注3：所報では40歳以上の全年齢（子宮がんは20歳以上）を対象として受診率を算出。

イ 各がん検診の受診状況(令和6年度)

(ア) 胃がん・大腸がん検診受診者数

(単位：人)

	対象者数 (40歳以上)		胃がん検診受診者数（年度中）															
			胃部エックス線検査				胃内視鏡検査				計				2年連続受診者数			
			集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
佐伯市	20,838	25,563	351	369	0	0	27	35	157	204	378	404	157	204	224	182	7	5
（再）国民健康 保険被保険者	4,740	5,351	175	168	0	0	20	19	86	96	195	187	86	96	111	83	4	3

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表74)

注：胃がん検診の「(再掲) 国民健康保険被保険者」は50歳～74歳の値

(単位：人)

	対象者数 (40歳以上)		大腸がん検診 受診者数(年度中)			
			集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女
佐伯市	20,838	25,563	1,056	1,873	634	975
(再) 国民健康 保険被保険者	5,430	5,890	556	896	261	350

(標準化様式 表74)

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

注：大腸がん検診の「(再掲) 国民健康保険被保険者」は40歳～74歳の値

(イ) 肺がん検診（男性）受診者数

(単位:人)

	問 診 者 数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診（喀痰細胞診のみ受診は除く）					
			受 診 者 数		（胸部エックス線検査 中高危険群者数） 喀痰細胞診対象者数		喀痰容器配布回収状況			
							配 布 数		回 収 数	
	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	1,285	374	1,285	374	378	136	93	7	93	7
（再）国民健康保険被保険者			691	254						

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表75)

注：肺がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は40～74歳の値

(ウ) 肺がん検診（女性）受診者数

(単位:人)

	問 診 者 数		胸部エックス線検査		喀痰細胞診（喀痰細胞診のみ受診は除く）					
			受 診 者 数		（胸部エックス線検査 中高危険群者数） 喀痰細胞診対象者数		喀痰容器配布回収状況			
							配 布 数		回 収 数	
	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	2,111	467	2,111	467	26	8	8	-	8	-
（再）国民健康保険被保険者			998	225						

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表76)

注：肺がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は40～74歳の値

(エ) 子宮頸がん検診受診者数

(単位:人)

			細胞診		HPV検査				2年連続受診者数	
			受 診 者 数		受 診 者 数		HPV検査のうち トリプル検査			
							集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
			佐 伯 市	1,492	1,902	-	-	-	-	-
(再)国民健康 保険被保険者	532	432	-	-	-	-	-	276	189	

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表77)

注：子宮頸がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は20～74歳の値

(オ) 乳がん検診（女性）受診者数 (単位:人)

	マンモグラフィ			
	受診者数		2年連続受診者数	
	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	2,112	430	1,116	231
（再）国民健康保険被保険者	768	141	416	74

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表78)

注：乳がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は40～74歳の値

(カ) 肝炎検診受診者数及び結果

(単位：人)

		受診者数			B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診					対象者数
		B型	C型	(再掲)	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤	
				B型 C型 同時								
佐伯市	40歳検診	45	45	45	0	45	0	0	0	45	0	648
	40歳検診 以外の対象者への 検診	81	81	81	2	79	0	0	1	80	0	

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表79・80)

注 判定①②：現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
判定③④⑤：現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い

ウ がん検診の精密検査結果（令和5年度精密検査結果）

(ア) 胃がん：胃部エックス線検査（個別・集団検診）

(単位：人)

			受診者数	(再) (50～69歳) 国民健康保険の被保険者	要精密検査者数	精 密 検 査 受 診 者 内 訳						未受診	未把握	
						異常を認めず	異常を認める							胃がん以外の疾患であった者 (転移性の胃がんを含む)
							(転移性を含まない) 胃がんであった者	胃がんのうち 早期がん	早期がんのうち 粘膜内がん	胃がんの疑いのある者または未 確定				
佐伯市	個別検診	総 数	59	37	5	0	0	0	0	0	4	1	0	
		男 性	30	20	3	0	0	0	0	0	2	1	0	
		女 性	29	17	2	0	0	0	0	0	2	0	0	
	集団検診	総 数	728	336	65	6	0	0	0	0	51	8	0	
		男 性	372	177	36	4	0	0	0	0	26	6	0	
		女 性	356	159	29	2	0	0	0	0	25	2	0	

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表81)

(イ) 胃がん：胃内視鏡検査（個別・集団検診）

(単位：人)

			受診者数	(再) (50～69歳) 国民健康保険の被保険者	要精密検査者数	精 密 検 査 受 診 者 内 訳						未受診	未把握
						異常を認めず	異常を認める						
							(転移性を含まない) 胃がんであった者	胃がんのうち 早期がん	早期がんのうち 粘膜内がん	胃がんの疑いのある者 または未確定	胃がん以外の疾患であった者 (転移性の胃がんを含む)		
佐伯市	個別検診	総 数	291	167	14	2	0	0	0	0	11	1	0
		男 性	135	84	7	2	0	0	0	0	5	0	0
		女 性	156	83	7	0	0	0	0	0	6	1	0
	集団検診	総 数	56	33	1	0	0	0	0	0	1	0	0
		男 性	22	14	1	0	0	0	0	0	1	0	0
		女 性	34	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表82)

(ウ) 大腸がん（個別・集団検診）

(単位：人)

			受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳								未受診	未把握	
					異常を認める										
					異常を認めず	大腸がんであった者 （転移性を含まない）	大腸がんのうち 早期がん	大腸がんのうち 粘膜内がん	大腸がんの疑いのある者 又は未確定	腺腫のあった者	最大の腺腫の 大きさ別				大腸がん及び腺腫以外の疾患であった者 （転移性の大腸がんを含む）
											直径10mm以上の 腺腫のあった者	直径10mm未満の 腺腫のあった者			
佐伯市	個別検診	総 数	1,731	207	35	5	5	4	1	45	5	39	57	62	2
		男 性	668	99	7	2	2	2	1	28	2	26	33	28	0
		女 性	1,063	108	28	3	3	2	0	17	3	13	24	34	2
	集団検診	総 数	2,870	209	34	2	0	0	1	59	6	44	62	51	0
		男 性	1,049	95	8	2	0	0	1	32	3	24	23	29	0
		女 性	1,821	114	26	0	0	0	0	27	3	20	39	22	0

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表83・84)

【(エ) 肺がん：胸部エックス線検査・喀痰細胞診（個別・集団検診）】

（単位：人）

			胸部エックス線検査						喀痰細胞診						
			受診者数	判定別人数					喀痰容器の 配布・回収状況		判定別人数				
				A	B	C	D	E	配布数	回収数	A	B	C	D	E
佐伯市	個別検診	総数	1,017	－	795	160	28	34	5	5	1	4	－	－	－
		男性	400	－	313	63	14	10	4	4	－	4	－	－	－
		女性	617	－	482	97	14	24	1	1	1	－	－	－	－
	集団検診	総数	3,340	－	3,079	168	19	74	80	80	1	79	－	－	－
		男性	1,316	－	1,201	69	15	31	74	74	1	73	－	－	－
		女性	2,024	－	1,878	99	4	43	6	6	－	6	－	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

（標準化様式 表85・86）

【胸部エックス線検査】

- A:「読影不能」
 B:「異常所見を認めない」
 C:「異常所見を認めるが、精査を必要としない」
 D:「異常所見を認め、肺がん以外の疾患で治療を要する状態が考えられる」
 E:「肺がんの疑い」

【喀痰細胞診】

- A:「喀痰中に組織球を認めない」
 B:「正常上皮細胞のみ、基底細胞増生、軽度異型扁平上皮細胞、線毛円柱上皮細胞」
 C:「中等度異型扁平上皮細胞、核の増大や濃染を伴う円柱上皮細胞」
 D:「高度(境界)異型扁平上皮細胞または悪性腫瘍が疑われる細胞を認める」
 E:「悪性腫瘍細胞を認める」

＜胸部エックス線検査＞

			受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳					未受診	未把握
					異常認めず	異常を認める					
						肺がんであった者 （転移性を含まない）	肺がんのうち 臨床病期0～I期	肺がんの疑いのある者 または未確定	肺がん以外の疾患であった者 （転移性の肺がんを含む）		
佐伯市	個別検診	総 数	1,017	34	11	－	－	3	17	2	1
		男 性	400	10	2	－	－	1	5	2	－
		女 性	617	24	9	－	－	2	12	－	1
	集団検診	総 数	3,340	74	27	1	－	4	34	8	－
		男 性	1,316	31	9	1	－	2	14	5	－
		女 性	2,024	43	18	－	－	2	20	3	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

（標準化様式 表87・88）

(オ) 子宮頸がん検診（個別・集団）

(単位：人)

	受診者数	(再掲) 受診者 (20～69歳) 国民健康保険の被保者	2年連続受診者数	初回検体の 適正・不適正		細胞診の判定別人数				
				適正	不適正	精検不要	(ASC-US) 要精検	要精検(1)	要精検(2)	判定不能
個別健診	2,178	485	-	2,178	0	2,121	32	24	1	-
集団健診	1,342	491	-	1,342	0	1,329	6	7	-	-

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表91・92)

(単位：人)

	要精密検査者数	精密検査受診の有無別人数										未受診	未把握
		精密検査受診者内訳											
		異常を認める											
		異常を認めず	子宮頸がんであった者 (転移性を含まない)	子宮頸がんのうち進行度 がⅠＡ期のがん	ＡＩＳであった者	ＣＩＮ３であった者	ＣＩＮ２であった者	ＣＩＮ３又はＣＩＮ２のい ずれかで区別できない者 (ＨＳＩＬ)	ＣＩＮ１であった者	子宮頸がんの疑いのある 者又は未確定	子宮頸がん及びＡＩＳ及びＣＩＮ 以外の疾患であった者（転移性の 子宮頸がんを含む）		
個別健診	57	18	2	-	-	-	8	-	19	5	1	4	0
集団健診	13	3	-	-	-	1	2	-	2	-	2	3	0

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表91・92)

(カ) 乳がん（女性）：マンモグラフィ（個別・集団）

(単位：人)

	受診者数	国民健康保険の被保険者 (40～69歳) (再掲)	2年連続受診者数	マンモグラフィ の判定別人数					要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握
										異常を認める							
				カテゴリー 1	カテゴリー 2	カテゴリー 3	カテゴリー 4	カテゴリー 5		異常を認めず	乳がんであった者 (転移性を含まない)	乳がんのうち早期がん 非浸潤がん	早期がんのうち または未確定	乳がんの疑いのある者	乳がん以外の疾患であった者 (転移性の乳がんを含む)		
個別健診	942	271	－	686	210	44	2	－	46	15	2	－	－	－	28	1	－
集団健診	1,770	650	－	1,612	91	58	7	2	67	38	4	－	－	1	17	7	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表93・94)

注：カテゴリー1～5は以下のとおり

注：カテゴリー1：異常なし
 カテゴリー2：良性
 カテゴリー3：良性、しかし悪性を否定できず
 カテゴリー4：悪性の疑い
 カテゴリー5：悪性

8 精神保健

精神保健医療は、入院中心の医療から在宅医療中心へと変わり、精神障がい者が地域の中で自立して自分らしく生活していけるように支援することが重要となっている。

平成13年には障害者自立支援法が施行され、さらに、平成25年4月1日からは、自立支援法が障害者総合支援法となって施行され、精神障がい者も知的障がい・身体障がい者と同様により身近な支援は市町村が中心となって担うようになっている。また、平成26年には精神保健福祉法も改正された。

保健所は、地域の専門機関として医療機関や市役所、相談事業所等の関係機関と連携して、精神保健・医療・福祉に関する様々な相談への対応や、警察等からの通報に対する緊急対応を行っている。また、地域の自殺対策や精神障がい者の地域移行支援・地域定着支援を推進するための取り組みも行っている。

(1) 入院・通院患者数

(単位：人)

(令和6年6月30日現在)

	総数 A+B	A 入院患者数					B 通院患者数			人 口
		総数	措置	医療保護	任意	その他	総数	自立支援医療	その他	
大分県	43,333	4,355	14	1,740	2,601	0	38,978	17,630	21,348	1,086,740
佐伯市	1,895	250	1	81	168	0	1,645	641	1,004	61,950
(令和4年6月末)	(1,977)	(237)	0	(73)	(164)	0	(1,740)	(609)	(1,131)	63,296
(令和3年6月末)	(1,507)	(260)	(1)	(78)	(181)	0	(1,247)	(517)	(730)	64,723

資料：県障害福祉課調べ

(標準化様式 表19)

(2) 精神障害者保健福祉手帳交付件数

(単位：件)

(令和6年度末現在)

	総数	1 級	2 級	3 級
大分県	13,610	619	9,101	3,890
佐伯市	585	39	364	182
(令和4年度末)	(543)	(32)	(336)	(175)
(令和3年度末)	(540)	(30)	(332)	(178)

資料：こころとからだの相談支援センター

(標準化様式 表20)

(3) 精神保健相談実施状況

ア 精神保健福祉相談実施状況

(単位：件)

(令和6年度)

	総 数	来 所	電 話
総 数	725	54	671
一 般	717	54	663
認 知 症	8	-	8

注：数値は延べ数

(標準化様式 表21)

資料：南部保健所調べ

イ 精神保健福祉相談内容

(単位：件)

(令和6年度)

	総 数	来 所	電 話
総 数	725	54	671
社 会 復 帰	316	27	289
老 人 精 神 保 健	86	3	83
ア ル コ ー ル	26	1	25
うち新規者	8	1	7
薬 物	3	-	3
うち新規者	1	-	1
ギ ャ ン ブ ル	5	2	3
うち新規者	2	1	1
ゲ ー ム	-	-	-
うち新規者	-	-	-
思 春 期	1	-	1
心 の 健 康 づ く り	103	2	101
う つ ・ う つ 状 態	126	14	112
摂 食 障 害	-	-	-
て ん か ん	-	-	-
そ の 他	59	5	54
再 掲) ひ き こ も り	37	2	35
再 掲) 発 達 障 害	10	5	5
再 掲) 自 殺 関 連	162	12	150
再掲) 自死遺族	2	-	2
再 掲) 犯 罪 被 害	-	-	-
再 掲) 災 害	-	-	-

注：数値は延べ数

(標準化様式 表21)

資料：南部保健所調べ

ウ 精神科医師による精神保健福祉相談

こころの健康の保持・増進等のため、精神科医による相談を月1回(第2火曜日、予約制)実施している。

(令和6年度)

実施回数	相談件数
3回	6件

資料：南部保健所調べ

(4) 精神科救急受診支援

(単位：件)

(令和6年度)

	通報						総数 (調査件数)	調査により 診察の 必要なし	措置入院	措置 非該当
	22条	23条	24条	25条	26条	26条の2				
件数		23					23	9	7	7

資料：南部保健所、障害福祉課調べ

(標準化様式 表22)

(5) 精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業

入院している精神障がい者に対し、地域生活への移行に向けて支援するとともに、精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活ができるように、関係機関の連携強化及び支援体制の整備を目的に会議や研修会を実施している。

ア 精神障がい者地域生活支援者会議

日 時	令和6年2月18日（火）18:00～19:30
場 所	南部保健所 2階 災害対応会議室
参加者	16名 精神科医療機関（病院・診療所）、訪問看護事業所、相談支援事業所 佐伯市障がい者相談支援センター、佐伯市障がい福祉課・福祉保健企画課 南部保健所 等
内 容	1 報告 (1) 管内の精神障がい者の現状 (2) 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた取組 【南部保健所】 ①入退院時、症状悪化時の連携充実（研修結果・ICT活用事例） 精神科領域における情報共有ルール の提案 報告者：南部保健所 疾病・感染症対策班 保健師 ②R5「協議の場」から見えた地域課題、R6年度取組結果・評価、今後の方針 報告者：佐伯市障がい福祉課 保健師 大畠香織 氏 2 協議 ・次年度の年間計画に向けた意見交換 3 情報共有 ・にも包括の構築推進研修、地域移行・定着事業事例集

イ 精神障がい者地域生活支援実務者研修会

日 時	令和6年12月10日（火）18:00～19:30
場 所	南部保健所 2階 災害対応会議室
参加者	41名 医療機関（病院・診療所）、訪問看護事業所、相談支援事業所、 佐伯市障がい者相談支援センター、佐伯市障がい福祉課、南部保健所 等
内 容	1 テーマ「医療・保健・福祉の連携による重症化予防 ～事例をとおして連携の充実を考える～」 講師：社会医療法人敬和会 佐伯保健院 院長（精神科医師） 豊岡真乗 氏 2 グループワーク ①事例の一場面から保健・医療・福祉の各立場における連携を考える ②精神科領域での連携の充実に向けて（精神科領域における情報共有ルール） 3 情報提供 ・ICT活用ツールの照会、大分県精神障がい者の退院後支援マニュアル

(6) 精神障がい者の退院後支援

精神障がい者が地域でその人らしい生活を安心して送ることができるよう、措置入院患者等を対象に「大分県精神障がい者の退院後支援マニュアル(平成30年9月～運用)」に基づき支援している。

(単位：人)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①支援に同意した人数	1	2	5	3	-	4
②計画に基づく支援を開始した人数	1	1	2	3	-	3
③計画に基づく支援を終了した人数	-	1	2	2	1	2

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表23)

(7) 自殺予防対策強化事業

ア 普及啓発活動

自殺予防週間(9月10日～16日)、自殺対策強化月間(3月)にあわせ、佐伯市や関係機関等と協力して集中的な啓発活動を行っている。

実施期間	令和6年9月～10月
場所・内容	【街頭キャンペーン】 ・テーマ「さあ～いい調子になろう！キャンペーン」とし、健康づくり関連と併せて開催 ・施設利用者への自殺予防啓発物品の配布、自殺予防週間キャンペーンのぼり旗の設置等 (1) 実施日と場所 ①令和6年9月12日(木) サンリブさいき(約200個) ②令和6年9月13日(金) 佐伯駅(約100個) (2) 協力機関：障がい者共同サポートセンター人とき、佐伯市障がい福祉課 【啓発物品の設置・配布】 ・関係機関の窓口での設置、行政の会議や研修会等で自殺予防啓発物品を配布 (1) 実施日：令和6年9月～10月(約420個) (2) 協力機関：佐伯市医師会、佐伯市社会福祉協議会、佐伯商工会議所 あまべ商工会、公共職業安定所、労働基準監督署 食品衛生協会、さいき城山桜ホール、薬物乱用防止教室(学校) 佐伯市消防本部、佐伯市役所市民課・障がい福祉課

イ 自殺企図者通報システムに係る相談支援

自殺企図者の再度の自殺を防止するため、自殺企図者通報システム(平成21年10月～運用)に基づき警察と情報共有し、関係機関と連携しながら本人や家族の相談支援を行っている。

(単位：件)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相談対応数	6	11	18	15	11	18	17

資料：南部保健所調べ

ウ 地域かかりつけ医精神科医連携会議（精神障がい者支援体制強化検討会）

地域のかかりつけ医と精神科医が連携を強化し、適切な医療の提供や対応ができるようにすることを目的に、平成23年度から佐伯市医師会と共催で実施している。
特に、令和2年度から「アルコール健康障害への早期介入」をテーマに取り組んでいる。

日 時	令和6年10月30日（水）18:00～19:30
場 所	南部保健所 2階 災害対応会議室
参加者	29名 医療機関（病院・診療所）、訪問看護事業所 佐伯市地域包括支援センター、佐伯市障がい者相談支援センター 佐伯市障がい福祉課・健康増進課・福祉保健企画課、南部保健所 等
内 容	1 報告 (1) 支援事例 【事例1】かかりつけ医からの紹介で、依存症治療の専門機関につながったケース 【事例2】外来通院で継続支援中のケース 【事例3】市外精神科クリニックと連携したケース (2) 実態調査 ①南部圏域の飲酒問題に関する調査 ②個別相談ケースの分析 2 意見交換 助言者：医療法人至誠会 帆秋病院 院長（精神科医師） 帆秋伸彦 氏

（8）こころの健康講座

ひきこもりや発達障がい、依存症等について、地域の理解促進や支援体制の充実を図るため、支援者等を対象に研修会を開催している。

ア こころの健康講座

日 時	令和6年12月25日（水）13:30～15:00
場 所	南部保健所 2階 災害対応会議室
参加者	27名 相談支援事業所、佐伯市社会福祉協議会、佐伯市障がい者相談支援センター 佐伯市障がい福祉課・健康増進課・高齢者福祉課・福祉保健企画課 南部保健所 等
内 容	1 グループワーク ①普段の相談支援業務で心がけていることはなんですか？ ②引きこもり支援に必要な視点について考えよう！ 2 講話 テーマ「精神保健福祉場面のアセスメント及びひきこもり支援のポイント」 講師：こころとからだの相談支援センター 所長 土山幸之助 氏

イ ひきこもり家族の会への支援

平成18年度に自主組織として会が発足し、月1回（第3水曜日）定例開催している。管内の支援機関と協力し、大分県ひきこもり地域支援センターと保健所が支援している。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数（回）	12	10	6	6	7	6
延参加者数（人）	42	15	9	12	18	7

資料：南部保健所調べ

9 難病対策

原因が不明で治療方法が確立していないいわゆる難病のうち、特定疾患については治療がきわめて困難であり治療費も高額であるため、特定疾患治療研究事業を推進することにより、医療の確立・普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を図っていた。

平成27年1月に、難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び難病の患者の療養生活の質の向上を図り、国民保健の向上を図ることを目的とした「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行された。

難病のうち国が定める基準に該当する医療費助成対象疾患を指定難病と定め、令和7年4月1日現在で348疾患に拡大された(指定難病に移行できなかった5疾患は特定疾患として存続)。

保健所では、患者・家族を支援する目的で、家庭訪問や医療相談会、交流会を実施するとともに、地域における難病患者の在宅療養支援体制を整備するために、支援関係者を対象に支援方針検討会や研修会を実施している。

(1) 医療費等の支援

「難病の患者に対する医療等に関する法律」により指定難病 3 4 8 疾患、特定疾患治療研究事業として 5 疾患について医療費助成が行われている。

令和7年3月末現在、管内の特定医療費（指定難病）受給者は786人、特定疾患医療受給者は1人である。

ア 特定疾患医療受給者数

(单位:人)

(令和6年度末現在)

[illegible]

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表36②イ)

イ 特定医療費（指定難病）受給者数

(単位：人)

(令和6年度末現在)

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
疾患名	疾患 番号	786	1	23	36	80	95	146	128	277
球脊髄性筋萎縮症	(01)	4	0	0	0	1	1	2	0	0
筋萎縮性側索硬化症	(02)	2	0	0	0	0	0	0	0	2
脊髄性筋萎縮症	(03)	0	0		0	0	0	0	0	0
原発性側索硬化症	(04)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性核上性麻痺	(05)	12	0	0	0	0	0	2	1	9
パーキンソン病	(06)	100	0	0	0	0	6	13	19	62
大脳皮質基底核変性症	(07)	4	0	0	0	0	0	0	2	2
ハンチントン病	(08)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経有棘赤血球症	(09)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シャルコー・マリー・トゥース病	(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重症筋無力症	(11)	30	0	1	0	2	4	7	9	7
先天性筋無力症候群	(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多発性硬化症／視神経脊髄炎	(13)	18	0	0	3	5	2	4	2	2
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	(14)	6	0	0	1	0	0	2	1	2
封入体筋炎	(15)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
クロウ・深瀬症候群	(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多系統萎縮症	(17)	8	0	0	0	0	2	0	1	5
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	(18)	15	0	0	0	0	0	2	1	12
ライソゾーム病	(19)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎白質ジストロフィー	(20)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミトコンドリア病	(21)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
もやもや病	(22)	5	0	0	0	2	1	1	0	1
プリオン病	(23)	2	0	0	0	0	1	0	0	1
亜急性硬化性全脳炎	(24)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性多巣性白質脳症	(25)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HTLV-1関連脊髄症	(26)	2	0	0	0	0	0	1	1	0
特発性基底核石灰化症	(27)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身性アミロイドーシス	(28)	13	0	0	0	0	0	1	3	9
ウルリッヒ病	(29)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠位型ミオパチー	(30)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
ベスレムミオパチー	(31)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己食食空胞性ミオパチー	(32)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シュワルツ・ヤンペル症候群	(33)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経線維腫症	(34)	2	0	0	1	1	0	0	0	0
天疱瘡	(35)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
表皮水疱症	(36)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
膿疱性乾癬（汎発型）	(37)	5	0	0	1	0	2	1	1	0
スティーヴンス・ジョンソン症候群	(38)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒性表皮壊死症	(39)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高安動脈炎	(40)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨細胞性動脈炎	(41)	5	0	0	0	0	0	1	2	2
結節性多発動脈炎	(42)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
顕微鏡的多発血管炎	(43)	19	0	1	0	0	0	1	2	15
多発血管炎性肉芽腫症	(44)	2	0	0	0	0	1	0	0	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	(45)	3	0	0	0	0	0	0	2	1
悪性関節リウマチ	(46)	23	0	0	0	1	2	6	8	6
バージャー病	(47)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性抗リン脂質抗体症候群	(48)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
全身性エリテマトーデス	(49)	46	0	2	7	11	7	5	8	6
皮膚筋炎／多発性筋炎	(50)	17	0	0	0	3	1	5	2	6
全身性強皮症	(51)	13	0	0	0	2	1	3	2	5
混合性結合組織病	(52)	6	0	0	2	0	1	1	2	0

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
シェーグレン症候群	(53)	20	0	0	1	3	6	4	2	4
成人発症スチル病	(54)	6	0	0	1	0	0	1	1	3
再発性多発軟骨炎	(55)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベーチェット病	(56)	14	0	0	0	3	4	3	2	2
特発性拡張型心筋症	(57)	11	0	0	1	1	3	3	2	1
肥大型心筋症	(58)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拘束型心筋症	(59)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生不良性貧血	(60)	8	0	0	0	1	0	0	0	7
自己免疫性溶血性貧血	(61)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
発作性夜間ヘモグロビン尿症	(62)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性血小板減少性紫斑病	(63)	11	0	0	0	1	2	2	1	5
血栓性血小板減少性紫斑病	(64)	2	0	0	0	1	0	0	1	0
原発性免疫不全症候群	(65)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IgA 腎症	(66)	6	0	1	0	3	1	1	0	0
多発性嚢胞腎	(67)	11	0	0	1	1	4	2	2	1
黄色靱帯骨化症	(68)	6	0	0	0	0	0	1	1	4
後縦靱帯骨化症	(69)	46	0	0	0	0	5	11	11	19
広範脊柱管狭窄症	(70)	14	0	0	0	0	2	2	5	5
特発性大腿骨頭壊死症	(71)	17	0	0	1	2	1	5	1	7
下垂体性ADH分泌異常症	(72)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
下垂体性TSH分泌亢進症	(73)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性PRL分泌亢進症	(74)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クッシング病	(75)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	(76)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	(77)	3	0	1	0	0	0	0	1	1
下垂体前葉機能低下症	(78)	8	0	1	0	1	3	1	1	1
家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	(79)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲状腺ホルモン不応症	(80)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性副腎皮質酵素欠損症	(81)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
先天性副腎低形成症	(82)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アジソン病	(83)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス	(84)	21	0	0	0	2	2	5	4	8
特発性間質性肺炎	(85)	18	0	0	0	0	1	3	3	11
肺動脈性肺高血圧症	(86)	3	0	1	0	0	1	1	0	0
肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	(87)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性血栓性肺高血圧症	(88)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ管筋腫症	(89)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
網膜色素変性症	(90)	12	0	0	0	0	2	2	2	6
バッド・キアリ症候群	(91)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性門脈圧亢進症	(92)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性胆汁性肝硬変	(93)	6	0	0	0	1	1	2	0	2
原発性硬化性胆管炎	(94)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性肝炎	(95)	10	0	0	0	0	0	3	2	5
クローン病	(96)	31	1	4	3	9	6	4	0	4
潰瘍性大腸炎	(97)	64	0	5	8	13	10	14	6	8
好酸球性消化管疾患	(98)	1	0	0	0	0	1	0	0	0
慢性特発性偽性腸閉塞症	(99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	(100)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管神経節細胞減少症	(101)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ルビシユタイン・テイビ症候群	(102)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CFC症候群	(103)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コステロ症候群	(104)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チャージ症候群	(105)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリオピリン関連周期熱症候群	(106)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
若年性特発性関節炎	(107)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
TNF受容体関連周期性症候群	(108)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非典型溶血性尿毒症症候群	(109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブラウ症候群	(110)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性ミオパチー	(111)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マリネスコ・シェーグレン症候群	(112)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー	(113)	3	0	0	0	2	1	0	0	0
非ジストロフィー性ミオトニー症候群	(114)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性周期性四肢麻痺	(115)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アトピー性脊髄炎	(116)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄空洞症	(117)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄髄膜瘤	(118)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイザックス症候群	(119)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性ジストニア	(120)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳内鉄沈着神経変性症	(121)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳表ヘモジデリン沈着症	(122)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H T R A 1 関連脳小血管病	(123)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	(124)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	(125)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペリー病	(126)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前頭側頭葉変性症	(127)	2	0	0	0	0	0	1	1	0
ビッカースタッフ脳幹脳炎	(128)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣重積型（二相性）急性脳症	(129)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性無痛無汗症	(130)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アレキサンダー病	(131)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性核上性球麻痺	(132)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メビウス症候群	(133)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中隔視神経形成異常症/ ドモルシア症候群	(134)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイカルディ症候群	(135)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側巨脳症	(136)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
限局性皮質異形成	(137)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経細胞移動異常症	(138)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性大脳白質形成不全症	(139)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドラベ症候群	(140)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	(141)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー欠伸てんかん	(142)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	(143)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レノックス・ガストー症候群	(144)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウェスト症候群	(145)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大田原症候群	(146)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期ミオクロニー脳症	(147)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	(148)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	(149)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環状20 番染色体症候群	(150)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラスムッセン脳炎	(151)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
P C D H 19 関連症候群	(152)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難治頻回部分発作重積型急性脳炎	(153)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	(154)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランドウ・クレフナー症候群	(155)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レット症候群	(156)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタージ・ウェーバー症候群	(157)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結節性硬化症	(158)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
色素性乾皮症	(159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性魚鱗癬	(160)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性良性慢性天疱瘡	(161)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	(162)	4	0	0	0	0	0	1	1	2

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
特発性後天性全身性無汗症	(163)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
眼皮膚白皮症	(164)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥厚性皮膚骨膜炎	(165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
弾性線維性仮性黄色腫	(166)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マルファン症候群／ロイス・ディーツ症候群	(167)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エーラス・ダンロス症候群	(168)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メンケス病	(169)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オクシピタル・ホーン症候群	(170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィルソン病	(171)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
低ホスファターゼ症	(172)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
V A T E R 症候群	(173)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
那須・ハコラ病	(174)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィーバー症候群	(175)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・ローリー症候群	(176)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジュベール症候群関連疾患	(177)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
モワット・ウィルソン症候群	(178)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィリアムズ症候群	(179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A T R - X 症候群	(180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クルーゾン症候群	(181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アペール症候群	(182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイファー症候群	(183)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アントレー・ビクスラー症候群	(184)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・シリス症候群	(185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロスムンド・トムソン症候群	(186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌舞伎症候群	(187)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
多脾症候群	(188)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無脾症候群	(189)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鰓耳腎症候群	(190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウェルナー症候群	(191)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コケイン症候群	(192)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラダー・ウィリ症候群	(193)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ソトス症候群	(194)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌーナン症候群	(195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング・シンプソン症候群	(196)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 p 36 欠失症候群	(197)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 p 欠失症候群	(198)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 p 欠失症候群	(199)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第14 番染色体父親性ダイソミー症候群	(200)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アンジェルマン症候群	(201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スミス・マギニス症候群	(202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22 q 11.2 欠失症候群	(203)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エマヌエル症候群	(204)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X 症候群関連疾患	(205)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X 症候群	(206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総動脈幹遺残症	(207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修正大血管転位症	(208)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
完全大血管転位症	(209)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
単心室症	(210)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
左心低形成症候群	(211)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三尖弁閉鎖症	(212)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	(213)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	(214)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファロー四徴症	(215)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
両大血管右室起始症	(216)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン病	(217)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
アルポート症候群	(218)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ギャロウェイ・モワト症候群	(219)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急速進行性糸球体腎炎	(220)	2	0	0	0	0	1	0	1	0
抗糸球体基底膜腎炎	(221)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一次性ネフローゼ症候群	(222)	17	0	1	1	1	0	4	3	7
一次性膜性増殖性糸球体腎炎	(223)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紫斑病性腎炎	(224)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性腎性尿崩症	(225)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎（ハンナ型）	(226)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オスラー病	(227)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
閉塞性細気管支炎	(228)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	(229)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞低換気症候群	(230)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 1 - アンチトリプシン欠乏症	(231)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カーニー複合	(232)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウォルフラム症候群	(233)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	(234)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副甲状腺機能低下症	(235)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
偽性副甲状腺機能低下症	(236)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎皮質刺激ホルモン不応症	(237)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンD 抵抗性くる病/ 骨軟化症	(238)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンD 依存性くる病/ 骨軟化症	(239)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フェニルケトン尿症	(240)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症1 型	(241)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症2 型	(242)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症3 型	(243)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メーブルシロップ尿症	(244)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロピオン酸血症	(245)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルマロン酸血症	(246)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イソ吉草酸血症	(247)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルコーストランスポーター1 欠損症	(248)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症1 型	(249)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症2 型	(250)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿素サイクル異常症	(251)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リジン尿性蛋白不耐症	(252)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性葉酸吸収不全	(253)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポルフィリン症	(254)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合カルボキシラーゼ欠損症	(255)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋型糖原病	(256)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝型糖原病	(257)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラクトースー1ーリン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	(258)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	(259)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトステロール血症	(260)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タンジール病	(261)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性高カイロミクロン血症	(262)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳腱黄色腫症	(263)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無β リポタンパク血症	(264)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脂肪萎縮症	(265)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性地中海熱	(266)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
高IgD 症候群	(267)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中條・西村症候群	(268)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	(269)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性再発性多発性骨髄炎	(270)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎	(271)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
進行性骨化性線維異形成症	(272)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
肋骨異常を伴う先天性側弯症	(273)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨形成不全症	(274)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タナトフォリック骨異形成症	(275)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軟骨無形成症	(276)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ管腫症/ ゴーハム病	(277)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	(278)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	(279)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	(280)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	(281)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性赤血球形成異常性貧血	(282)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後天性赤芽球癆	(283)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
ダイヤモンド・ブラックファン貧血	(284)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファンconi貧血	(285)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性鉄芽球性貧血	(286)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン症候群	(287)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性出血病XIII	(288)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クローンカイト・カナダ症候群	(289)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非特異性多発性小腸潰瘍症	(290)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	(291)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔外反症	(292)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔遺残	(293)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性横隔膜ヘルニア	(294)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳幼児肝巨大血管腫	(295)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆道閉鎖症	(296)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラジール症候群	(297)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性腭炎	(298)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嚢胞性線維症	(299)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I g G 4 関連疾患	(300)	5	0	0	0	0	1	0	1	3
黄斑ジストロフィー	(301)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レーベル遺伝性視神経症	(302)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アッシャー症候群	(303)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
若年発症型両側性感音難聴	(304)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
遅発性内リンパ水腫	(305)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎	(306)	17	0	0	0	2	5	8	0	2
カナバン病	(307)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性白質脳症	(308)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性ミオクロヌスてんかん	(309)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天異常症候群	(310)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性三尖弁狭窄症	(311)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性僧帽弁狭窄症	(312)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性肺静脈狭窄症	(313)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左肺動脈右肺動脈起始症	(314)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX1B関連腎症	(315)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カルニチン回路異常症	(316)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三頭酵素欠損症	(317)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトリン欠損症	(318)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	(319)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	(320)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非ケトーシス型グリシン血症	(321)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β-ケトチオラーゼ欠損症	(322)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	(323)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルグルタコン酸尿症	(324)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性自己炎症疾患	(325)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大理石骨病	(326)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合 計	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～74 歳	75 歳 以 上
特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	(327)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前眼部形成異常	(328)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無虹彩症	(329)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	(330)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性多中心性キャスルマン病	(331)	2	0	0	0	1	0	0	1	0
膠様滴状角膜ジストロフィー	(332)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハッチンソン・ギルフォード症候群	(333)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳クレアチン欠乏症候群	(334)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネフロン癆	(335)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性低 β リポタンパク血症1(ホモ接合体)	(336)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホモシスチン尿症	(337)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	(338)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MECP2重複症候群	(339)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候群を含む。）	(340)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TRPV4異常症	(341)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表36①イ)

(2) 地域支援ネットワーク事業

ア 医療相談事業

難病患者及びその家族に対して医療及び日常生活に係る相談や助言指導を行うとともに、支援者の資質の向上をはかることで、患者・家族の療養上の不安解消を図るもの。

開催日	参加者数	内容
令和6年11月28日	今年度受給者証交付者とその家族 5名	・患者交流

イ 在宅療養支援計画策定・評価会議

【目的】難病を主な要因とする身体の機能障がいや長期安静の必要から日常生活に著しい障がいがあり総合的なサービスの提供を必要とする在宅患者に対し、個々の患者の実態に応じたきめ細やかな支援を行うため専門医、市の福祉及び介護保険担当、各種サービス提供機関等との連携の下に、対象別の在宅療養支援計画の作成、評価を行うもの。

開催年月日	疾患名	参加機関	協議内容
令和6年7月8日 9月25日 11月22日 令和7年2月17日	筋ジストロフィー	本人、相談員、ヘルパー 市の生活保護担当者、保健所 計5名	生活保護受給ケース。進行する症状の中、本人が在宅療養を継続していけるよう相談員主催のモニタリング会議に参加(3回)。
令和7年3月11日	進行性核上性麻痺、 筋委縮性側索硬化症	担当ケアマネ・デイサービス看護 師・訪問リハビリ理学療法士・福 祉用具担当・保健所保健師 計5名	別居家族の介護負担が大きく心身の 疲弊があることから、本人の今の思 いと今後の思いの確認。併せて今後 のサービスの方向性(導入内容)に ついて確認。

ウ 難病新聞「南風」の発行

平成7年度から、難病患者・家族の方が中心となって難病新聞「南風」を発行しており、保健所はその活動を支援している。

	発行時期	対象者	配布数	配布方法
第68号	令和6年11月	受給者証保持者	759部	・更新済み受給者証の送付者あ て、県庁からの郵送便に同封

エ 南部保健所管内難病対策地域協議会

難病法第32条に基づき平成29年度から設置。関係機関との連携強化を図るとともに、地域における難病患者への支援体制にかかる課題や難病対策のあり方、体制整備等について協議を行うもの。

開催年月日	参加者	内容
令和7年1月27日	南海医療センター地域医療連携室・ 長門記念病院地域医療連携室・長門 記念病院神経内科医師・訪問看護ス テーション連絡会代表・介護支援専 門員連絡会代表・市役所(福祉保健 企画課・社会福祉課・障がい福祉 課・健康増進課)、大分県難病医療 ネットワーク相談室 計17名	(1) 南部保健所管内難病対策推進事業について 難病患者の現状、受給者証交付時の状況、 診断初期の難病患者の支援体制 (2) 難病患者の災害時避難支援について ①更新時アンケートの結果報告 ②市の個別避難計画策定状況報告 (3) 意見交換

オ 南部保健所管内難病患者支援者研修会

難病患者医療受給者証交付時に患者家族からこれまでの経過等聴く中で、漠然とした今後への不安の声があり、診断初期の支援が患者家族の今後の生活への心配や不安の軽減につながるものと考え、管内の医療機関の支援の更なる充実のため標記研修会を開催。

開催年月日	参加者	内容
令和7年2月14日	佐伯中央病院連携室・曾根病院患者 支援室・渡町台外科病院 地域連携 室・長門記念病院地域医療連携室・ 南海医療センター地域医療連携室・ 西田病院 地域医療連携部・佐伯市 役所 障がい福祉課 計10名	(1) 難病対策について 難病患者の現状、受給者証交付時の状況、 診断初期の難病患者の支援体制 (2) 事例検討 難病の診断初期の患者と家族への支援について 助言者 長門記念病院 地域医療連携室 公認心理師/臨床心理士 川井美早紀 氏

10 結核対策

令和6年の管内の有病率は11.3（人口10万対）、罹患率は11.3（人口10万対）である。結核登録者は令和6年末で12人（患者7人・潜在性結核感染症5人）で、依然多い傾向にある。

結核は過去の病気と考えられている傾向にあるが、若者の不規則な生活や、持病をもつ高齢者が増加していることから、結核が再興する傾向にある。そのため、結核対策としては、検診の受診促進等の啓発はもとより、結核発生時には本人への早期面接、訪問指導、家族及び接触者検診の徹底等を図り、新たな発生・予防に努めている。

（1）結核新登録者数（活動性分類別・年齢階級別）

（単位：人）

（令和6年）

	活 動 性 結 核								潜在性 結核 感染症 (別掲)
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺外 結核 活動性	
		総 数	喀痰塗抹陽性			その他 の結核 菌陽性	菌陰性 ・ その他		
			総 数	初 治	回 療				
総 数	7	5	3	3	-	2	-	2	5
0 ～ 4 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 ～ 9 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10 ～ 14 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15 ～ 19 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20 ～ 29 歳	1	1	-	-	-	1	-	-	1
30 ～ 39 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1
40 ～ 49 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50 ～ 59 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60 ～ 69 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	1
70歳～	6	4	3	3	-	1	-	2	2
令和5年	13	12	5	5	-	5	2	1	7

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

（標準化様式 表26）

（2）結核活動性分類別登録者数（受療状況別）

（単位：人）

（令和6年）

受療状況	総数	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症(別掲)	
		総数	活動性肺結核			活動性肺外結核			治療中	観察中
			登録時 喀痰 塗抹 陽性	登録時 その他 の菌陽 性	登録時 菌陰 性・ その他					
総数	18	7	2	3	－	2	11	－	3	8
入院	3	3	2	－	－	1	－	－	－	－
外来治療	4	4	－	3	－	1	－	－	3	－
治療なし	11	－	－	－	－	－	11	－	－	8

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

（標準化様式 表28）

(3) 結核有病率・罹患率

(単位：人、％)

(令和6年末現在)

	登録者数	有 病 率				罹 患 率				死亡率	
		活動性結核患者数	有病率	肺登録時菌陽性患者数	肺登録時菌陽性病率	新登録患者数	罹患率	菌陽性肺結核患者数	菌陽性肺結核罹患率	死亡者数	死亡率
令和4年	11	5	7.8	4	6.2	11	17.1	6	9.3	－	－
令和5年	17	8	12.7	2	3.2	13	20.6	6	9.5	1	1.6
令和6年	29	7	11.3	2	3.2	7	11.3	3	4.9	1	1.6

注：有病率、罹患率を算出する際の基準人口は、毎年10月1日現在人口

(標準化様式 表29)

有病率、罹患率、死亡率は人口10万対率で表したもの

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

(4) 結核予防（健康診断の実施状況）

(単位：人)

(令和6年度)

		総 数	定 期						接触者健診		
			事業者	学校長	施設の長		市町村長		実施件数	患者家族	その他
					刑事施設	社会福祉施設	65歳以上	その他			
ツベルクリン反応検査	被注射者数									－	－
	被判定者数									－	－
	陰 性 者 数									－	－
	陽 性 者 数									－	－
集団健康診断実施件数											
健康診断受診者数		5,301	2,722	200		99	2,280	－		4	281
間 接 撮 影 者 数		308	108	200		－	－	－		－	－
直 接 撮 影 者 数		4,993	2,614	－		99	2,280	－		1	10
喀 痰 検 査 者 数		－	－	－		－	－	－		－	－
I G R A 検査者数										3	271
被発見者数	結核患者	2	－	－		－	－	－		－	－
	結核潜在感染者	1	－	－		－	－	－		1	2
	と恐れられた者 診断が発表されるの	－	－	－		－	－	－		－	21

資料： 南部保健所調べ

(標準化様式 表30)

(5) 精密検査（従来の管理検診）実施状況

(単位：人、%)

(令和6年度)

	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B)/(A)	受診者内訳			要医療率 (C)/(B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療 (C)	要観察	観察 不要	
佐伯市	20	20	3	-	17	100%	-	17	3	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表31)

(6) 接触者健診（患者家族健診）実施状況

(単位：人、%)

(令和6年度)

	対象者 数 (A)	受 診 者 数				受診率 (B)／ (A)	受 診 結 果 内 訳				要医療率 (C)／(B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療(C)		要観察	観 察 不 要	
							結核	潜在性 結核 感染症			
管 内	4	4	3	-	1	100.0%	-	1	-	3	25.0%

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表32-1)

(7) 接触者健診（その他）実施状況

(単位：人、%)

(令和6年度)

	対象者 数 (A)	受 診 者 数				受診率 (B)／ (A)	受 診 結 果 内 訳				要医療率 (C)／(B)
		総数 (B)	保健所 実施分	医療機 関委託	その他		要医療(C)		要観察	観 察 不 要	
							結核	潜在性 結核 感染症			
管 内	281	281	148	-	147	100.0%	-	2	21	135	0.7%

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表32-2)

(8) 研修会

①結核医療従事者研修会 (Zoom)

開催日	内容	対象者・参加者
R6.9.19	(1) 県全体研修 ①行政説明「大分県の結核の現状・対策」 ②講義「肺結核の診断」 ③質疑応答 (2) 管内研修 ①行政説明「南部保健所管内の結核の現状」 ②行政説明「患者発生時の診断から治療完遂までの流れ」 ③行政説明「結核(医療)地域連携パスを使用した結核患者支援について」 ④意見交換・質疑応答	対象:管内 医療機関 参加者 12機関16 名

②結核採痰研修会

開催日	内容	対象者・参加者
	実施なし	

③結核合同研修会（社会福祉施設向け） (Zoom)

開催日	内容	対象者・参加者
R6.10.25	(1) 講義「結核の基礎と患者支援」 講師:新別府病院(感染管理認定看護師)梶川 優 氏 (2) 講義「結核発生時の対応と感染防止対策」 講師:津久見中央病院(感染管理認定看護師)村西 正美 氏 (3) 行政説明 ①「南部保健所管内の結核の現状」 ②「患者発生時の診断から治療完遂までの流れ」 ③「結核地域連携パスを使用した結核患者支援について」 ④質疑応答	対象:管内 社会福祉施設 参加者 17機関22 名

1 1 感染症対策

(1) 感染症発生状況

(単位：人)

令和6年度

区分	疾 患 名	管内届出数
1 類	エ ボ ラ 出 血 熱	-
	ク リ ミ ア ・ コ ン ゴ 出 血 熱	-
	痘 そ う	-
	南 米 出 血 熱	-
	ペ ス ト	-
	マ ー ル ブ ル グ 熱	-
	ラ ッ サ 熱	-
2 類	急 性 灰 白 髄 炎	-
	結 核	14
	ジ フ テ リ ア	-
	重症急性呼吸器症候群（SARS）	-
	中 東 呼 吸 器 症 候 群 （ MERS ）	-
	鳥 インフルエンザ（H5N1）	-
	鳥 インフルエンザ（H7N9）	-
3 類	コ レ ラ	-
	細 菌 性 赤 痢	-
	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	-
	腸 チ フ ス	-
	パ ラ チ フ ス	-
4 類	44 疾 患	4
5 類	24 疾 患 （ 全 数 報 告 分 ）	12

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表33)

注) 全数把握（全ての医師が、全ての患者の発生について届出を行う感染症）については、最寄りの保健所に届け出ることとなっており、患者の居住地と届出保健所が異なる場合がある。

(2) 予防接種

ア 予防接種実施状況 (A類疾病)

令和6年度 (単位:人)

A 類 疾 病		沈降精製百日せきジフテリア 破傷風混合ワクチン(DPT)				沈降ジフテリア破傷風 混合トキソイド(DT)				不活化ポリオワクチン (IPV)				沈降精製百日せきジフ テリア破傷風不活化ポリ オ混合ワクチン(DPT- IPV)				沈降精製百日せきジフ テリア破傷風不活化ポリ オヒブ混合ワクチン (DPT-IPV-Hib)				日本脳炎ワクチン			
		第1期				第1期				第1期				第1期				第1期				第1期			
		初回接種				初回接種				初回接種				初回接種				初回接種				初回接種			
		第1回	第2回	第3回	追加接種	第1回	第2回	第3回	追加接種	第1回	第2回	第3回	追加接種	第1回	第2回	第3回	追加接種	第1回	第2回	第3回	追加接種	第1回	第2回	追加接種	第2期
市 町 村 名	0 歳													2	26	43		267	236	207		9	7		
	1 歳													1	1	2	194					80	77	8	
	2 歳																44					8	5	58	
	3 歳																10					134	120	38	
	4 歳																2					10	23	105	
	5 歳																2					5	7	67	
	6 歳																2					5	12	32	
	7 歳																						2	4	
	8 歳																								
	9 歳																								203
	10 歳																								47
	11 歳																								55
	12 歳																								62
	13 歳																								
	14 歳																								
	15 歳																								
	16 歳																								
	17 歳																					2	2	2	41
	18 歳																					1	2	6	53
	19 歳																					1	1	4	10
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	27	45	254	267	236	207	-	255	258	324	471
	(再掲)個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	27	45	254	267	236	207	8	255	258	324	471
	(再掲)集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:南部保健所調べ

(標準化様式 表34①)

令和6年度 (単位:人)

A 類 疾 病		ヒブワクチン				小児用肺炎球菌ワクチン				ヒトパピローマウイルス (HPV)ワクチン			ヒトパピローマウイルス (HPV)ワクチン			水痘ワクチン		B型肝炎ワクチン			ロタウイルスワクチン				
										2価・4価			9価												
		第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回
市 町 村 名	0 歳	1	22	41		268	258	248										269	263	223	94	91	168	163	156
	1 歳	1			194	1	1		205									203	147						
	2 歳				17				13									8	83						
	3 歳				4				3																
	4 歳				1				1																
	5 歳																								
	6 歳																								
	7 歳																								
	8 歳																								
	9 歳																								
	10 歳																								
	11 歳												2	1											
	12 歳												28	9	2										
	13 歳												40	25	1										
	14 歳										1	1	43	25	3										
	15 歳										1		54	57	15										
	16 歳												51	61	55										
	17 歳									1	1		68	66	57										
	18 歳									1	1	2	53	58	71										
	19 歳									2		1	41	29	31										
	20 歳										1	1	70	59	55										
	21 歳									1		4	52	47	50										
	22 歳												44	33	41										
	23 歳									1	2	1	30	40	32										
	24 歳											4	27	27	30										
	25 歳												22	25	25										
	26 歳											2	13	11	14										
	27 歳									1			4	4	6										
	計	2	22	41	216	269	259	248	222	7	7	16	642	577	488	211	230	269	263	223	94	91	168	163	156
	(再掲)個別	2	22	41	216	269	259	248	222	7	7	16	642	577	488	211	230	269	263	223	94	91	168	163	156
	(再掲)集団																								

資料:南部保健所調べ

A 類 疾 病		麻しん風しん混合ワクチン		麻しんワクチン		風しんワクチン	
		第 1 期	第 2 期	第 1 期	第 2 期	第 1 期	第 2 期
市町村名	1 歳	211		0		0	
	5 歳		206		0		0
	6 歳		126		0		0
	計	211	332	0	0	0	0
	(再掲) 個別	0	332	0	0	0	0
	(再掲) 集団	0	0	0	0	0	0

A類疾病		BCGワクチン		
		5月未満	5月以上1歳未満	計
市町村名	接種者数	0	245	245
	(再掲) 個別	0	245	245
	(再掲) 集団	0	0	0

(標準化様式 表34①)

イ 予防接種実施状況 (B類疾病)

令和6年度分

B類疾患		インフルエンザワクチン			成人用肺炎球菌ワクチン			新型コロナワクチン		
		60歳以上 65歳未満	65歳以上	計	60歳以上 65歳未満	65歳以上	計	60歳以上 65歳未満	65歳以上	計
佐伯市	接種者数	11	14953	14964	0	184	184	6	3077	3083
	対象者数	11		1	0			6		6
市町村名	接種者数									
	対象者数									
市町村名	接種者数									
	対象者数									

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表 3 4 ②)

(3) エイズ対策

国内のHIV感染者・エイズ患者は依然として増加傾向に有り、感染の拡大防止は重要な課題である。南部保健所では「大分県エイズ対策基本指針」に基づき、正しい知識の普及や検査・相談体制の充実を図っている。

ア 普及啓発事業

実施月日	内 容	対象者
令和6年6月4日	H I V検査普及週間 日中検査時間延長（検査数1件）	一般住民
令和6年12月10日	世界エイズデー 日中検査時間延長（検査数2件）	一般住民

イ エイズ相談及びH I V抗体検査実施状況

(単位：件)

		相談件数（実）			H I V抗体検査			陽性 件数
		総数	電話	来所	総数	スクリーニ ング検査	確認検査	
令和4年度	男	28	19	－	12	6	－	－
	女		9	－		6	－	－
令和5年度	男	38	24	1	28	18	－	－
	女		14	1		10	－	－
令和6年度	男	26	19	2	19	12	－	－
	女		5	－		7	－	－

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表35)

ウ 特定感染症検査

(単位：件)

		性器クラミジア		梅毒検査	H C V 抗体検査	H B s 抗原検査
		血液	P C R			
令和4年度	総数		4	14	11	11
	男		3	7	6	6
	女		1	7	5	5
令和5年度	総数		16	28	28	28
	男		12	18	18	18
	女		4	10	10	10
令和6年度	総数		10	15	17	16
	男		8	11	12	12
	女		2	4	5	4

注：（ ）に陽性件数を再掲

(4) 社会福祉施設向け、病院・診療所看護職員向け感染症対策研修会

当保健所では例年、社会福祉施設を対象に消毒インストラクター養成事業を実施してきたが、施設での感染症対策に関する専門的な知識及び技術を有する職員を養成し、各施設における感染症対策の質の維持向上を図るための研修会を開催した。

(令和6年度)

開催日時	内 容	対 象	参加状況
令和6年10月22日(火) 14:00～16:00	「令和6年度社会福祉施設向け感染症対策研修会」 (1) 講義・演習 「標準予防策について～知っているからしている～」 講師：南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美 氏 (2) 講義・演習 「个人防护具の着脱・廃棄について」 講師：南海医療センター 感染管理認定看護師 三股 阿沙美 氏 (3) 情報提供「環境消毒について」 情報提供者：大分県南部保健所 衛生課 溝腰 朗人	高齢者施設・障がい者施設の職員	参加施設 27施設
令和6年11月21日(木) 15:20～16:40	「令和6年度 医療機関等看護職員感染症研修会」 (1) 実践報告「VRE対応について～病院での現状と課題～」 報告 西田病院 3A病棟 高橋師長 (2) 講演 「各医療機関の手指衛生取組状況について」 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美 氏 (3) 講演 「院内ラウンドでみてきたこと～院内感染対策の質向上～」 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 三股 阿沙美 氏 (4) グループワーク～自施設での取組を考えよう～	医療機関等の看護職	参加者 59名

(5) 肝炎対策

ア 保健所肝炎検査

(令和5年度)

	HBs抗原検査	HCV抗体検査	HCV核酸増幅検査
検査件数	17	16	－
陽性件数	－	－	－

資料：南部保健所調べ (標準化様式 表105)

イ B型ウイルス性・C型ウイルス性肝炎治療に対する医療費助成制度

肝炎対策基本法の成立により、平成22年4月にB型慢性肝炎患者の核酸アナログ製剤治療に対する助成を開始、これまでの自己負担限度額が引き下げられ、従来のインターフェロン治療費助成制度の2回目の利用も認めることになった。平成26年12月にC型慢性肝炎に対するインターフェロン治療の再治療(3剤併用)、平成27年5月にはC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

	インターフェロン治療	インターフェロンフリー治療	核酸アナログ製剤治療		計
			新規	更新	
令和5年度	－	1	3	71	75

(標準化様式 表107)

1 2 介護保険

(1) 要介護認定者数

(単位：人)

(令和6年4月1日現在)

区分 市名	合計	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
佐伯市	4,423	368	477	906	658	577	862	575

資料：佐伯市調べ

(標準化様式 表66)

(2) 介護保険サービス受給状況

(単位：人)

令和6年1月利用分

区分 市名	介護予防 サービス受 給者内訳		居宅サービス受給者内訳						施設サービス受給者内訳			
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養 型医療施設	計
佐伯市	214	366	765	512	363	443	266	2,929	350	350	0	700

資料：佐伯市調べ

(標準化様式 表67)

(3) 指定居宅サービス事業所等の数

(令和6年4月1日現在)

区 分	大分県	佐伯市
指 定 件 数	7,095	415
訪 問 介 護	436	35
訪 問 入 浴 介 護	13	1
訪 問 看 護	580	26
訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	218	12
居 宅 療 養 管 理 指 導	1,511	85
通 所 介 護	371	20
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	153	8
短 期 入 所 生 活 介 護	135	15
短 期 入 所 療 養 介 護	94	5
特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護	55	6
福 祉 用 具 貸 与	86	6
特 定 福 祉 用 具 販 売	86	6
居 宅 介 護 支 援	395	20
介 護 予 防 訪 問 入 浴 介 護	12	1
介 護 予 防 訪 問 看 護	572	26
介 護 予 防 訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	219	12
介 護 予 防 居 宅 療 養 管 理 指 導	1,503	84
介 護 予 防 通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	155	8
介 護 予 防 短 期 入 所 生 活 介 護	134	15
介 護 予 防 短 期 入 所 療 養 介 護	93	5
介 護 予 防 特 定 施 設 入 所 生 活 介 護	43	4
介 護 予 防 福 祉 用 具 貸 与	84	6
特 定 介 護 予 防 福 祉 用 具 販 売	86	6
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	61	3
施 設 数 計	168	12
介 護 老 人 福 祉 施 設	82	7
介 護 老 人 保 健 施 設	69	5
介 護 療 養 型 医 療 施 設	17	0

資料：県高齢者福祉課調べ

(標準化様式 表68)

※休止中施設を除く

(4) 地域密着型サービス事業所等の数

(令和6年4月1日現在)

区 分	大 分 県	佐 伯 市
指 定 件 数	776	64
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	11	2
夜間対応型訪問介護	5	0
認知症対応型通所介護	50	3
小規模多機能型居宅介護	44	1
認知症対応型共同生活介護	144	15
地域密着型特定施設入居者生活介護	9	2
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	45	5
看護小規模多機能型居宅介護	13	1
介護予防認知症対応型通所介護	48	3
介護予防小規模多機能型居宅介護	43	1
介護予防認知症対応型共同生活介護	142	15
介護予防支援事業所	93	8
地 域 密 着 型 通 所 介 護	129	8

資料：県高齢者福祉課調べ

(標準化様式 表69)

※休止中施設を除く

(5) 介護保険関連研修

介護認定審査会委員及び認定調査員の研修及び適正化検討会

*保健所実施分

研修会名	対 象 者 (会議については参加者)	開催日	参加者	内 容
介護認定審査会 委員研修	審査会委員 (現任)	-	-	実施なし
佐伯市介護認定 審査会傍聴	佐伯市 県高齢者福祉課 南部保健所	令和6年 11月14日	8人	【18：30～審査会傍聴（30分程度）】 【19：00～適正化検討会（40分程度）】 1 開会あいさつ 2 意見交換 ・審査会傍聴の感想 ・業務分析データについて ・共通議題について 〔議題1〕 認定調査員の人材育成 〔議題2〕 がん患者等の認定調査 ・審査会の対応 〔議題3〕 認定調査・審査会のDX化 3 次年度方針 ・来年度の検討会の持ち方について
介護保険運営 適正化検討会				

1 3 介護予防

介護保険法の目的である高齢者の「介護予防」「自立支援」「尊厳保持」の観点から、要介護状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らせるための包括的なケア体制整備が求められている。

(1) 圏域介護予防検討会

日 時：令和6年11月22日（金）14:00-15:40

場 所：南部保健所 災害対応会議室

参加者：佐伯地域リハビリテーション広域支援センター、佐伯市社会福祉協議会、
佐伯市高齢者福祉課、佐伯市健康増進課、佐伯市福祉保健企画課、
在宅栄養士・歯科衛生士会、保健所

内 容：

(1) 佐伯市の現状・課題について

- ①介護予防・日常生活支援総合事業について
市高齢者福祉課・地域包括支援センター
- ②健康増進事業について
市健康増進課・保健係

(3) 意見交換

「佐伯市における”ライフコースアプローチ”について包括的に支援するために
各機関でできること」～疾病予防・重症化予防の視点から～

1 4 看護対策

佐伯地域の看護職員確保定着推進プランに基づき、看護職員の連携強化及び資質の向上を図るとともに、地域住民に対して看護活動を普及するため取り組んでいる。

(1) 「看護の日」及び「看護週間」事業

1990年（平成2年）に制定された「看護の日」の普及啓発を通して、県民一人ひとりが看護について関心高め理解を深めるとともに看護の明るいイメージづくりを図り、看護職員等の就業を促進し、活力ある長寿社会に寄与するため実施した。

ア ふれあい看護体験

実施日時	体験施設	内 容	参 加 者
令和6年 7月11日（木）	①佐伯中央病院 ②南海医療センター ③曾根病院	一日看護師、保健師体験 ・オリエンテーション及び 講話「看護の心」 ・看護体験 ・反省会	佐伯市内の高等学校 3校の3年生 23人
令和6年 7月12日（金）	①長門記念病院 ②西田病院 ③渡町台外科病院 ④佐伯市役所		

イ 「看護の日」及び「看護週間」の広報活動

実施日時	場 所	内 容
令和6年5月中に 各機関が設定して 実施	看護ネットワーク 推進会議委員の 所属機関	「看護の日」及び「看護週間」のチラシ及び啓発グッズを各医療機関、市役所、准看護学院、保健所等の患者及び家族、外来者、看護学生、職員等に配布（配布方法は各機関の創意工夫で検討し実施）

(2) 看護の地域ネットワーク推進事業

佐伯地域における病院の看護管理者及び診療所・介護施設・訪問看護ステーション・行政の看護職代表の16人が、地域の看護課題解決に向けた研修及び会議の企画・運営・評価を行い、地域包括ケアシステム推進に向けた看護職間の連携強化と多職種との連携促進を図っている。

今年度は、昨年度策定した『第5期佐伯地域看護職員確保定着推進プラン』について意見交換を行うとともに、看護の専門プロジェクト会議を基盤にして研修機会の拡大に取り組んだ。また、数年ぶりに「生命と看護の授業」「医療と在宅を結ぶ看護職の相互交流研修」を再開し看護職の人材確保、育成を図った。

ア 看護ネットワーク推進会議

実施日時	協 議 内 容	出席者
令和6年4月19日 10:00～11:30	1. 令和6年度ふれあい看護体験について協議 3. COVID-19に係る意見交換 2. 令和6年度事業計画について協議 4. 診療所看看連携・訪問看護連絡会の情報共有	14人
令和6年6月21日 10:00～11:30	1. 令和6年度「佐伯地域看護ネットワーク推進事業」計画について 2. 「看護の日」「看護週間」の広報活動について報告 3. 第5期佐伯地域看護職員確保定着推進プラン評価について 4. 診療所看看連携・訪問看護連絡会・看護協会の情報共有	12人
令和6年7月12日 10:00～11:30	1. ふれあい看護交流会について 2. 令和6年度「佐伯地域看護ネットワーク推進事業」事業検討 3. 生命と看護の授業および看護の専門プロジェクト会議の報告 4. 診療所看看連携・訪問看護連絡会・看護協会の情報共有	15人
令和6年9月13日 13:30～15:00	(施設代表者会議) 1. 大分県看護協会副会長、常務理事より取組説明 2. 看護ネットワーク推進事業の進捗状況と今後の計画について協議 3. 第5期佐伯地域看護職員確保定着推進プラン評価について 4. 診療所看看連携・訪問看護連絡会・看護協会の情報共有	14人
令和6年11月15日 10:00～11:30	1. 看護ネットワーク推進事業の進捗状況と今後の計画について協議 2. 看護連携強化フォーラムの開催内容等について 3. 第5期佐伯地域看護職員確保定着推進プラン評価について 4. 診療所看看連携・訪問看護連絡会・看護協会の情報共有	14人
令和7年1月17日 10:00～11:30	1. 看護ネットワーク推進事業の進捗状況と今後の計画について協議 2. 令和6年度佐伯地域看護ネットワーク推進事業実績及び来年度の方向性について 3. 診療所看看連携・訪問看護連絡会・看護協会の情報共有	11人
令和7年3月7日 10:00～11:30	1. 令和6年度事業報告・振り返り 2. 令和7年度事業計画 ・看護ネットワーク推進会議、関連研修計画等 ・『看護の日』及び『看護週間』事業	14人

イ 看護職員の確保定着に関する実態調査

実施期間	調査対象	調査方法	調査内容
令和6年9月	佐伯地域の病院に勤務する常勤看護職員	佐伯地域の8病院の看護管理者に依頼 (回収率100%)	看護職員の確保定着に関する実態調査 (全県共通版)

ウ 生命と看護と看護の授業

佐伯市内の小中学生を対象に、看護職による実践に基づく講話を行い、自己や他者の生命の大切さと思いやりの看護の心を育むとともに、将来の看護職員の確保を図ることを目的に開催している。看護ネットワーク推進会議に諮り講師を選定している。

実施日時	実施校	内 容	講師	受講者
令和6年9月20日 13:30～14:30	佐伯市立米水津小学校	講話及び演習 「命のあたたかさ大切さ」 命によりそう看護師の仕事	西田病院 助産師 廣末絵里 氏	6年生 10名
令和6年10月8日 14:20～15:20	佐伯市立本匠中学校		西田病院 助産師 廣末絵里 氏	全校生徒 10名
令和6年12月19日 10:35～11:35	佐伯市立鶴見中学校		塩月内科小児科 主任 八木昭子 氏	1、2年生 13名
令和7年1月16日 13:40～14:40	佐伯市立鶴谷中学校		南海医療センター 看護部長 濱田絵里 氏	1年生 165名
令和7年2月5日 8:40～9:40	佐伯市立佐伯小学校		南海医療センター 看護部長 濱田絵里 氏	5年生 52名

エ 看護の専門プロジェクト会議

佐伯地域の看護職の資質向上と研修機会の拡充を目指し、看護力の向上と地域包括ケアの推進等に向けた看護職連携強化を促進することを目的に実施している。

活動内容は、主に会議メンバーが実施する研修会の相互乗り入れの調整等で、管内の看護職の研修機会の拡大を図っている。

実施日時	協議内容	内 容	参加者
令和6年5月24日 15:00～16:00	南部保健所 会議室	1 令和6年度の実施計画について 2 各機関の令和6年度の研修計画について 3 研修会の相互乗り入れの実施方法について	13名
令和6年7月1日 15:00～16:00		1 各機関の令和6年度の研修計画について 2 研修会の相互乗り入れの実施方法について 3 医療と在宅を結ぶ看護職のための相互交流体験事業について	12名
令和6年9月6日 15:00～16:30		1. 研修会の相互乗り入れの状況について共有 2. 医療と在宅を結ぶ看護職の相互交流研修会について 3. ACP研修（もしバナゲーム） ※ACP：アドバンス・ケア・プランニング病气や介護が必要になった時に備え自分の希望や意思を考え、周囲と話し合うこと	11名
令和7年3月3日 15:00～16:30		1. 令和6年度の活動の振り返り 2. 令和7年度の活動計画	10名

オ 医療と在宅を結ぶ看護職の相互交流研修会

地域の看護職員が学びあい高め合うこと、さらに、このような活動が在宅医療連携の推進に資することを目的に実施している。本事業は「看護専門プロジェクト会議」協議し、数年ぶりに再開となった。

実施日時	場所	内 容	参加者
令和7年1月10日 13:00～16:00	長門記念病院 緩和ケア病棟	緩和ケア病棟での体験見学 ・病棟オリエンテーション ・デスカンファレンス、病棟のイベントの準備と参加 ・見学（疼痛ケアおよび面談等） ・スタッフとの意見交換	11名
令和7年3月5日 13:00～16:00			

カ 感染管理認定看護師等連絡

令和2年度から、ア看護ネットワーク推進会議の下部組織として発足。佐伯地域の感染管理認定看護師、感染症担当看護職、保健所保健師が情報交換や検討を行い、感染症対応力向上の研修や課題対策事業を企画する。

令和6年度は院内感染対策実践検討事業として院内ラウンドの相互実施に取り組み、感染管理認定看護師による専門的助言と質向上のための意見交換を行った。

実施日時	協 議 内 容	出席者
令和6年6月4日 14:00～15:30	1 令和5年度までの取組経過 3 VRE対策と対応について 2 令和6年度事業計画案について 4 意見交換	14人
令和6年9月10日 14:00～15:30	1 各医療機関の取組 2 院内感染対策実践検討事業について 3 地域の対応力向上をめざした研修 ・社会福祉施設感染症対策研修会 ・診療所等看護職感染対策研修会	15人
令和7年2月18日 14:00～16:00	1 院内感染対策実践検討事業の効果 3 令和7年度企画について 2 結核コホート結果と課題について 4 情報交換	17人

カ-1 院内感染対策実践検討事業（院内ラウンドの乗入実施）

実施日時	実施医療機関	参加医療機関・人数	指導者
令和6年10月2日 14:00～15:30	西田病院	管内医療機関 8か所 17名	南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美
令和6年10月30日 14:00～15:30	長門記念病院	管内医療機関 7か所 17名	南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美
令和6年11月25日 14:00～15:30	曾根病院	管内医療機関ほか 6か所 12名	南海医療センター 感染管理認定看護師 三股 阿佐美
令和6年12月20日 14:00～15:30	佐伯中央病院	管内医療機関ほか 8か所 18名	南海医療センター 感染管理認定看護師 村西 正美
令和7年1月28日 14:00～15:30	御手洗病院	管内医療機関ほか 4か所 9名	南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美

キ 社会福祉施設向け感染症研修会

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和6年10月22日 14:00～16:00	佐伯市保健福祉総合福祉センター 和楽大研修室	1 行政説明「感染症の基本及び管内の状況」 2 講義「施設における標準予防策について」 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美氏 3 演習「正しい手指衛生」「個人防護具の着脱」 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 三股 阿沙美氏 3 講義「環境消毒（消毒液の作り方・取り扱い）について」 講師 南部保健所衛生課	27施設 36人 *健康政策感染症対策課主催施設リーダー研修を兼ねる

ク 病院・診療所看護職員感染症対策研修会

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和6年11月21日 15:20～16:40	南部保健所 *オンラインで南海医療センター感染症カンファレンスと合同開催	1 実践報告 「VRE対応について～病院での現状と課題～」 報告 西田病院 高橋師長 2 講演「各医療機関の手指衛生取組状況について」 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 中野 智美氏 3 講演「院内ラウンドでみえてきたこと～院内感染対策の質向上～」 講師 南海医療センター 感染管理認定看護師 三股 阿沙美氏 4 グループワーク～自施設での取組を考えよう～	29施設 59人

ケ 介護施設等看護職員サポート会議（訪問看護ステーション連絡会）

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和7年3月18日 18:00～19:30	ケアタウンながと	1 参加者からの活動報告 2 看護のネットワーク推進事業について説明 3 意見交換	10人

コ 中小規模病院等看護管理者連絡会

（看護マネジメント研修Ⅰ：管理者向け研修）

大分県は、県内で9割を占めている200床以下病院の看護管理者の育成をし、安心安全な医療・看護提供のシステムづくりを目的として、平成29年度から委託事業（大分県立看護科学大学委託）として開始した。

当管内は、平成30年度、令和元年度の2年間のモデル地域として取組を行った。

その後のフォローアップとして、実施している。

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和6年9月13日 15:30～16:30	南部保健所 災害対応会議室	1 開会あいさつ 南部保健所 参事兼地域保健課長 庭瀬 朋美 氏 2 各機関の取組報告・グループワーク テーマ；「看護管理の悩み、思いを出し合おう」 院内（自所属）の人材育成について 3 まとめ・助言 助言者 塩月内科小児科医院 看護部長（認定看護管理者） 北谷 玲子 氏	看護の地域ネットワークメンバー 13人

サ 看護連携強化フォーラム

実施日時	場 所	内 容	参加者
令和6年12月6日 18:30～20:00	南海医療センター 研修棟 研修室	1 開会あいさつ 南部保健 地域保健課 参事 庭瀬朋美 氏 2 講演 「明日起こるかもしれない災害に備えて」 －医療機関や施設が協力して支えあえる地域を目指して－ 講師 医療法人 蘇春堂 球磨病院 看護部長 渡辺朋子 氏 3 閉会あいさつ 長門記念病院 看護部長 司農ゆかり 氏	市内の医療機関、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、行政等の看護職 94人

1 5 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

(単位：人)

(令和6年度)

南部保健所		佐伯市		
健康安全企画課	地域保健課	健康増進課	障がい福祉課	高齢者福祉課
1	9	17	2	4

(2) 家庭訪問実施状況

(単位：人)

年度		総数		母子保健													
				妊婦		産婦		新生児 (未熟児を除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児を除く)		幼児		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
R4	南部保健所	41	88	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5
	佐伯市	1,158	1,547	5	9	258	267	37	42	4	4	268	282	126	168	7	20
R5	南部保健所	53	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	13
	佐伯市	845	1,339	2	3	248	268	17	17	2	2	237	269	40	100	9	16
R6	南部保健所	18	49	0	0	3	12	0	0	0	0	4	14	0	0	11	23
	佐伯市	640	758	12	17	284	321	17	23	10	15	271	305	40	68	6	9

年度		精神		難病		結核		感染症 (結核を除く)		老成人		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
R4	南部保健所	9	26	17	31	11	26	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	79	291	2	5					285	355	87	104
R5	南部保健所	5	13	17	37	23	61	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	82	392	2	5					201	256	5	11
R6	南部保健所	14	49	10	22	16	105	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	83	259	4	6					115	138	4	22

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(標準化様式 表108)

(3) 健康相談実施状況

(単位：人)

年度		老成人																				総合健康相談		
		重点健康相談																						
		母子		精神		難病		高血圧		脂質異常		糖尿病		歯周疾患		骨粗鬆症		女性の健康		病態別				
		実	延	実	延	実	延	回開 数催	延	回開 数催	延	回開 数催	延	回開 数催	延	回開 数催	延	回開 数催	延	回開 数催	延	回開 数催	延	
R4	南部保健所	150	195	24	31	457	555																	
	佐伯市	1,049	1,644	162	464	6	7	13	13	3	3	8	8	19	19	0	0	6	6	17	17	222	223	
R5	南部保健所	71	249	18	23	316	582																	
	佐伯市	906	1,451	176	415	9	22	26	31	3	3	23	23	0	0	0	0	0	0	5	5	49	49	
R6	南部保健所	72	182	30	54	597	698																	
	佐伯市	935	1,473	181	453	9	15	20	22	5	5	36	36	0	0	0	0	1	1	2	2	57	346	

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

(電話相談は除く)

1 6 原爆被爆者対策

被爆者に対する保健、医療及び福祉にわたる総合的な援護対策を行うための「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内の原子爆弾被爆者に対して、医療特別手当・健康管理手当・保健手当及び介護手当等を状況に応じて支給するとともに、各種健康診断等を実施している。

管内の原子爆弾被爆者の年齢構成は、100歳代が1人、90歳代10人、80歳代が4人、70歳代が2人となっており、年々高齢化が進むため、健康管理については、一層の支援が必要である。

(1) 被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況

(単位：件)

	健康手帳交付数	各種手当支給状況						
		健康管理手当	保健手当		介護手当	医療特別手当	特別手当	葬祭料
			保健手当Ⅰ	保健手当Ⅱ				
令和4年度末	24	15	-	-	1	2	1	4
令和5年度末	17	12	-	-	1	2	-	7
令和6年度末	15	10	-	-	1	2	-	2

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表37)

(2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

(令和6年度)

	定期健康診断（一般検査）				希望による健康診断(がん健診等)				二世健康診断	
	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精密検査者数	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精密検査者数	受診者数	要精密検査者数
	15	4	26.7	-	15	2	13.3	-	11	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表38)

1 7 献血対策

最近の輸血医療では、輸血による感染症や副作用を軽減させるうえで、400ml献血、成分献血から調整された血液による輸血が大半を占めていることから、移動献血では特に、400ml献血の確保に努めている。

(1) 献血状況

(単位：本、%)

令和 5 年度

	区 分	目 標	献 血 数	達 成 率
管内	200ml	10	12	120.0
	400ml	1,510	1,525	101.0
南部保健所	200ml	10	12	120.0
	400ml	1,510	1,525	101.0
佐伯市	200ml	10	12	120.0
	400ml	1,510	1,525	101.0

資料：大分県赤十字血液センター「献血実績」

1 8 温泉

(1) 温泉地別源泉数等調

(令和6年3月31日現在)

温泉地名	源泉 総数 (A+B)	利用源泉数 (A)		未利用源泉数 (B)		温度別源泉数				湧出量 1／分	
		自噴	動力	自噴	動力	25℃ 未満	25℃ 以上 42℃ 未満	42℃ 以上	噴気	自噴	動力
佐伯市	3	1	0	0	2	3	0	0	0	8	60

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表114)

(2) 温泉利用許可施設数調

(令和6年3月31日現在)

	温泉利用許可施設数 (旅館、ホテル、公衆浴場等)	
	浴用	飲用
佐伯市	2	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表115)

(3) 掘削等申請・許可の状況

令和5年度

	新規掘削		代替掘削		増掘		動力装置	
	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数
佐伯市	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表116)

(4) 温泉の公共利用

令和5年度

	浴用		飲用		計	
	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数
佐伯市	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表117)

19 薬務

(1) 薬事関係施設及び立入検査実施状況

(単位：か所、件)

令和6年度

		許可・登録・届出施設数（年度末計）	立入検査施行施設数	違反発見施設数	特定販売届出施設数	違反										発							見							件							数							処							分							件							数							告																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		総計	335	97	13	5	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	3	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表8)

(2) 毒劇物関係施設及び立入検査実施状況

(単位：件)

令和6年度

（単位：件）		（登録年度又は届出施設数）	立入検査実施施設数	違反発見施設数	含有の疑いのあるものの毒劇物又は政令で定める毒劇物の収去物	試験の結果毒劇物又政令で定められたもの	施設登録・無届・無許可者数	違反発見件数							措置						
								取扱責任者	取扱	表示	譲渡手続き		交付の制限	販売品の制限	その他の	登録取り消し	業務停止	設備改善命令	始末の他	告発件数	
											譲渡書の記載	譲渡書の保管									
総数		29	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南部保健所計		29	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
製造業	卸売販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸入業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般販売業	南部保健所	19	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農薬用品目販売業	南部保健所	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定品目販売業	南部保健所	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気メッキ事業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属熱処理業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒劇物輸送事業	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第22条5項の者	南部保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表9)

20 食品衛生

(1) 監視指導

ア 旧食品衛生法及び旧食品衛生条例に基づき許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

(単位：か所、件)

令和6年度

		営業施設数（年度末現在）	監視・指導施設数
総 数		340	82
飲 食 店	一般食堂・レストラン等	71	11
	仕出し屋・弁当屋	22	5
	旅 館	6	1
	そ の 他	82	17
菓 子（パンを含む）製 造 業		46	8
乳 処 理 業		0	0
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業		0	0
乳 製 品 製 造 業		0	0
集 乳 業		0	0
魚 介 類 販 売 業		28	15
魚 介 類 競 り 売 り 営 業		2	0
魚 肉 練 り 製 品 製 造 業		9	2
食 品 の 冷 凍 また は 冷 蔵 業		8	6
かん詰またはびん詰食品製造業		0	1
喫 茶 店 営 業		18	2
あ ん 類 製 造 業		1	0
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		0	0
食 肉 処 理 業		1	0
食 肉 販 売 業		18	0
食 肉 製 品 製 造 業		0	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0
食 用 油 脂 製 造 業		1	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0
み そ 製 造 業		4	1
し ょ う ゆ 製 造 業		0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		0	0
酒 類 製 造 業		2	0
豆 腐 製 造 業		2	2
納 豆 製 造 業		0	0
麺 類 製 造 業		2	0
そ う ざ い 製 造 業		13	7
添加物(法第13条第1項の規定により規格が定められたものに限る)製造業		2	2
食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		1	1
氷 雪 製 造 業		0	0
食 品 衛 生 条 例	つ け も の 製 造 業	1	1

注：監視・指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表39①)

イ 改正食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

(単位：か所、件)

令和6年度

	営 業 施 設 数 (年 度 末 現 在)	監視・指導施設数
総 計	1042	397
飲食店営業	613	201
調理の機能を有する自動販売機	4	4
食肉販売業	27	12
魚介類販売業	45	19
魚介類競り売り営業	4	2
集乳業	0	0
乳処理業	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0
食肉処理業	10	7
食品の放射線照射業	0	0
菓子製造業	109	42
アイスクリーム類製造業	1	0
乳製品製造業	0	0
清涼飲料水製造業	4	2
食肉製品製造業	1	0
水産製品製造業	72	38
氷雪製造業	0	0
液卵製造業	0	0
食用油脂製造業	1	0
みそ又はしょうゆ製造業	10	2
酒類製造業	2	2
豆腐製造業	3	3
納豆製造業	0	0
麺類製造業	4	3
そうざい製造業	72	39
複合型そうざい製造業	0	0
冷凍食品製造業	13	6
複合型冷凍食品製造業	0	0
漬物製造業	29	4
密封包装食品製造業	12	9
食品の小分け業	5	2
添加物製造業	1	0

注：監視・指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

ウ 届出を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

(単位：か所、件)

令和6年度

		営業施設数 (年度末現)	監視・指導施設数
総 数		533	28
旧許可業種 であった営業	魚介類販売業(包装済みの魚介類のみの販売)	59	3
	食肉販売業 (包装済みの食肉のみの販売)	70	2
	乳類販売業	124	1
	氷雪販売業	1	0
	コップ式自動販売機 (自動洗浄・屋内設置)	27	0
販売業	弁当販売業	5	0
	野菜果物販売業	9	0
	米穀類販売業	3	0
	通信販売・訪問販売による販売業	1	0
	コンビニエンスストア	12	0
	百貨店、総合スーパー	33	10
	自動販売機による販売業 (コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。)	22	1
	その他の食料・飲料販売業	31	1
製造・加工業	添加物製造・加工業 (法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0
	コーヒー製造・加工業 (飲料の製造を除く。)	5	0
	農産保存食料品製造・加工業	5	0
	調味料製造・加工業	8	2
	糖類製造・加工業	0	0
	精穀・製粉業	2	0
	製茶業	11	0
	海藻製造・加工業	4	2
	卵選別包装業	0	0
	その他の食料品製造・加工業	20	0
上記以外のもの (改正法による 改正後の法第68 条第3項において 準用されるもの を含む。)	行商	5	0
	集団給食施設	59	4
	器具、容器包装の製造・加工業 (合成樹脂が使用された器具又は容器包装 の製造、加工に限る。)	3	2
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、 営業とみなされないもの	5	0
	その他	9	0

注：監視・指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表40)

(2) 食品関係の違反・苦情

(単位：件)

令和6年度

	食 品 関 係									施 設 ・ 営 業					
	法 第 6 条				法第13条・18条等				表	法第50条・51条			有 症 苦 情	無 許 可 営 業	そ の 他
	1	1	異 物 混 入	そ の 他	成 分 規 格	保 存 基 準	添 加 物	そ の 他		不 衛 生 な 食 品 の 取 扱 い	不 衛 生 な 施 設	そ の 他			
違 反									39						
苦 情	1	1	2							2	3		7		4

注：数値は延べ数

(標準化様式 表41)

資料：南部保健所調べ

(3) 食品・乳等試験検査状況

ア 収去検査結果：項目別

(単位：件)

令和6年度

	合計			検査項目																				合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	検体数	違反件数	不適合件数	理化学検査																微生物学検査						検査項目数	違反項目数	不適合項目数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				食品添加物										農薬	品動物用医薬	抗生物質	物質アレルギー	遺伝子組換え	その他	小計	成分規格	県指導基準	その他	小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				保存料	防腐剤	殺菌剤	漂白剤	発色剤	着色料	甘味料	酸化防止剤	その他	小計											違反・不適合項目数	検査項目数				違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合項目数	検査項目数	違反・不適合

注：機動班を除く食監分と機動班分をあわせて計上
資料：食品衛生監視定期報告

(標準化様式 表42①)

イ 収去検査結果：検査機関別

(単位：件)

令和6年度

		収去検体数		保健所検査室		衛環研（化）		衛環研（微）		登録検査機関		処分				措置		告発件数
		検体数	違反・不適合検体数	検体数	違反・不適合検体数	検体数	違反・不適合検体数	検体数	違反・不適合検体数	検体数	違反・不適合検体数	営業許可取消	営業禁止・停止	廃棄処分	その他	指導票交付	口頭説諭	
魚介類		13	2	6	2	3		4										
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	265	31	1														
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	-	-															
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	1	-	1														
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-															
魚介類加工品		15	2	8	2	7												
肉卵類及びその加工食品		11	-	2		4		5										
乳製品		-	-															
乳類加工品		-	-															
アイスクリーム類・氷菓		1	-	1														
穀類及びその加工品		6	1	5	1	1												
野菜類・果物及びその加工品		35	5	27	5	6				2								
菓子類		7	1	3	1	3				1								
清涼飲料水		-	-															
酒精飲料		-	-															
氷雪		-	-															
水		-	-															
かん詰・びん詰食品		1	-	1														
その他の食品		2	-	2														
添加物及びその製剤		-	-															
器具及び容器包装		-	-															
おもちゃ		-	-															
小計		93	11	57	11	24	-	9	-				-	-	-	-	-	-
生乳		-	-															
牛乳		-	-															
低脂肪牛乳		-	-															
加工乳		-	-															
その他の乳		-	-															
小計		-	-	-	-	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-
合計		93	11	57	11	24	-	9	-				-	-	-	-	-	-

注：1 検体を複数の機関で検査する場合はそれぞれの欄に計上。

(標準化様式 表42②)

資料：食品衛生監視定期報告

(4) 食中毒発生状況

令和6年度

NO	発生場所	発生年月日	摂食者数	患者数	死者	病因物質	原因食品	原因施設
	該当なし							

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表43)

2 1 環境衛生

(1) 環境衛生監視指導件数

(単位：か所、件)

令和6年度

		総 数	旅 館				理 容 所	美 容 所	クリーニング所		公衆浴場		興行場	
			ホ テ ル・ テ 館	旅 館	簡 易 宿 所	下 宿			シ ン ク リ ー ン グ 所	取 次 所	一 般	そ の 他	映 画 館	そ の 他
施設 数	管内	472	36	-	58	1	99	243	11	13	-	9	-	2
	南部保健所	472	36	-	58	1	99	243	11	13	-	9	-	2
	佐伯市	472	36	-	58	1	99	243	11	13	-	9	-	2
監視 指導 件数	管内	14	3	-	4	-	-	5	1	-	-	1	-	-
	南部保健所	14	3	-	4	-	-	5	1	-	-	1	-	-

注：施設数は年度末現在

(標準化様式 表44)

資料：南部保健所調べ

(2) 建築物衛生管理施設

(単位：か所、件)

令和6年度

	登録営業所数	立入検査等件数
総 数	8	-
建築物清掃業	3	1
建築物空気環境測定業	-	-
建築物飲料水水質検査業	-	-
建築物飲料水貯水槽清掃業	4	3
建築物ねずみ・昆虫等防除業	-	-
建築物環境衛生総合管理業	-	-
建築物空気調和用ダクト清掃業	-	-
建築物排水管清掃業	1	-

注：登録営業所数は年度末現在、数値は延数 (標準化様式 表45)

資料：「特定建築物に対する立入検査の状況調査」、南部保健所調べ

(3) 特定建築物施設数及び立入検査状況

(単位：か所、回)

令和6年度

	施設数	立入検査等回数
総数	15	-
興行場	-	-
百貨店	2	-
店舗	5	-
事務所	5	-
学校	-	-
旅館	2	-
その他の特定建築物	1	-

注：施設数は年度末現在、数値は延数

(標準化様式 表46)

資料：南部保健所調べ

(4) 水道普及状況

(単位：人、%、か所)

令和5年度末現在

	総人口	水道法に基づく施設						給水施設条例に基づく施設
		給水人口	普及率	施設数				施設数
				上水道	簡易水道		専用水道	
					公営	組合営		
大 分 県	1,087,257	1,002,556	92.2	17	20	21	187	133
佐 伯 市	66,576	61,714	92.7	1	-	-	3	2

資料：県環境保全課「大分県の水道」

(標準化様式 表47)

(5) 浄化槽設置状況

(単位：基)

令和6年度末現在

	設 置 基 数		
	総 数	単 独	合 併
管 内	13,594	4,903	8,691
佐 伯 市	13,594	4,903	8,691

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表48)

(6) 水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

(単位：か所、件)

令和6年度末現在

	特定事業場数	立入検査件数
総数	306 (40)	23
鉱業	()	
畜産農業	1 ()	
畜産食料品製造業	10 ()	
水産食料品製造業	55 ()	4
野菜・果実の保存食料品製造業	14 ()	
みそ等製造業	()	
小麦粉製造業	()	
砂糖製造業	()	
パン・菓子等製造業	1 ()	
米菓製造業	()	
飲料製造業	10 ()	
動物系飼料等製造業	5 ()	
動植物油脂製造業	()	
イースト製造業	()	
でん粉又は化工でん粉の製造業	()	
ブドウ糖又は水あめ製造業	()	
めん類製造業	4 ()	
豆腐・煮豆製造業	5 ()	
冷凍調理食品製造業	1 ()	
たばこ製造業	()	
紡績業・繊維製品製造業	()	
洗毛業	7 (1) ()	
化学繊維製造業	()	
一般製材業	2 ()	
合板製造業	()	
パーティクルボード製造業	()	
木材薬品処理業	2 ()	
パルプ・紙等製造業	()	
新聞業、出版業、印刷業	()	
化学肥料製造業	()	
無機顔料製造業	()	
無機化学工業製品製造業	()	
カーバイト法アセチレン誘導品製造業	()	
コールタール製品製造業	()	
発酵工業業	1 (1)	
メタン誘導品製造業	()	
有機顔料又は合成染料製造業	()	
合成樹脂製造業	()	
合成ゴム製造業	()	
有機ゴム薬品製造業	()	
石油化学工業業	()	
石けん製造業	()	
硬化油製造業	()	
脂肪酸製造業	()	
香料製造業	()	
ゼラチン又はにかわ製造業	()	
写真感光材料製造業	()	
天然樹脂製品製造業	()	

(単位：か所、件)

令和6年度末現在

	特定事業場数	立入検査件数
木材化学工業業	()	
有機化学工業製品製造業	1 ()	2
医薬品製造業	()	
火薬製造業	()	
農薬製造業	()	
試薬製造業	()	
石油精製業	()	
自動車用タイヤもしくは自動車用チューブの製造業	()	
加硫施設	()	
皮革製造業	()	
ガラス又はガラス製品の製造業	()	
セメント製品製造業	2 ()	
生コンクリート製造業	10 (1)	1
有機質砂かべ材製造業	()	
人造黒鉛電極製造業	()	
窯業原料精製業	()	
砕石業	1 ()	
砂利採取業	1 ()	
鉄鋼業	()	
非鉄金属製造業	1 ()	
金属製品等製造業	()	
空きびん卸売業	()	
石炭を燃料とする火力発電施設	()	
ガス供給業	()	
水道施設	()	
酸・アルカリ表面処理施設	1 ()	
電気めっき施設	()	
旅館業	79 (1)	7
共同調理場	2 (1)	
弁当製造業	()	
飲食店	1 ()	
洗たく業	10 ()	1
写真現像業	4 ()	
病院	1 ()	3
と畜業	()	
中央卸売市場	()	
地方卸売市場	()	
廃油処理施設	()	
自動車分解整備事業	()	
自動式車両洗浄施設	38 ()	
試験研究機関等	5 (3)	
一般廃棄物処理施設	1 ()	1
産業廃棄物処理施設	()	
テトラクロロエチレン等洗浄施設	()	
テトラクロロエチレン等蒸留施設	()	
し尿処理施設	17 (16)	4
下水道終末処理施設	4 (4)	
共同処理施設	()	
指定地域特定施設	16 (13)	

注：1) () は、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場を再掲

(標準化様式 表52)

2) 特定事業場数は年度末現在

3) 立入検査件数は延数

4) 特定事業場は調査年度によって変更・追加

資料：南部保健所調べ

(7) 廃棄物の処理施設数及び立入監視状況

(単位：か所、件)

令和6年度

	一 般 廃 棄 物 処 理 施 設								産 業 廃 棄 物 処 理 施 設 等							
	ご み 処 理 施 設				最終処分場		し尿処理施設		中 間 処 理				最 終 処 分			
	ごみ焼却施設		その他の施設						焼 却		その他		安定型		管理型	
	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	事業場数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数
佐伯市	1	1	-	-	2	-	1	-	-	-	16	903	4	246	1	52

注：施設数は年度末現在

(標準化様式 表53)

資料：南部保健所調べ

(8) 産業廃棄物処理業者

(単位：か所)

令和6年度末現在

	産業廃棄物処理業				特別管理産業廃棄物処理業			
	収集運搬業	処 分 業			収集運搬業	処 分 業		
		中間処理	最終処分	中間処理・最終処分		中間処理	最終処分	中間処理・最終処分
総 数	132	9	1	2	9	-	-	-
管内	85	9	1	2	1	-	-	-
佐伯市	85	9	1	2	1	-	-	-
管外	47	-	-	-	8	-	-	-

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表54)

(9) 化製場及び魚介類等製造貯蔵施設・死亡獣畜取扱場・畜舎及び家禽舎の施設数

令和6年度末現在

	化製場	魚介類鳥類等製造施設	貯蔵施設	死亡獣畜施設	畜舎・家きん舎
佐 伯 市	0	2	0	0	0

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表109)

(10) 浄化槽保守点検業の登録

令和6年度末現在

	登録数	立入検査件数
佐 伯 市	8	2

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表110)

(11) 自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録

令和6年度

	登録数	許可数
自動車引取業	1	
自動車フロン回収業	0	
自動車解体業		3
自動車破砕業		0
第1種フロン類 充填回収業者	1	

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表111)

(12) 土砂等のたい積行為許可申請

令和6年度

	許可数	立入検査件数
佐 伯 市	8 (1)	13

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表112)

() は当該年度に許可した件数

(13) 土壌汚染対策法にかかる届出

令和6年度

	届出数
管 内	11
佐 伯 市	11

資料：南部保健所調べ

(標準化様式 表113)

22 おおいたうつくし作戦

県では、身近なごみ問題から地球温暖化問題といった地球規模に至る環境課題の解決に向けて、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開している。

平成27年度からは、これまでの成果を活かしてこれをステップアップさせた「おおいたうつくし作戦」がスタートしたことにあわせ、当保健所管内においても、県の各機関、佐伯市、市民及び事業者と協働して、各種事業を展開している。

(1) 豊かな水環境の保全

佐伯市は、市の代表的な河川である番匠川をはじめとした水環境の豊かな地域であるが、将来にわたっての保全と、より一層の向上を図るため、大分県環境教育アドバイザー制度等の活用を通じて、各種啓発活動等を行っている。

ア 水環境保全団体等との協働による啓発活動の実施

河川清掃や水生生物調査等の活動を通じて、子ども達の水環境保全意識の高揚を図っている。

イ 小規模事業場排水の改善指導

排水基準のかからない小規模事業場に対し、適切な排水処理施設の設置等の指導、助言を行っている。

(2) 循環型社会形成推進事業

ア おおいたうつくし推進隊の活動支援

現在、管内では16団体がおおいたうつくし推進隊として登録されており、各種環境活動を実施している。

イ 不法投棄廃棄物撤去事業の実施

平成17年度から導入された産業廃棄物税を利用した廃棄物不法投棄防止対策事業の一環として、毎年実施している。

実施時期	撤去場所	撤去廃棄物量
R6. 12	佐伯市蒲江波当津	51m ³

ウ 建設リサイクルパトロールの実施

佐伯労働基準監督署及び佐伯市と合同で、建設リサイクル法に係る全国一斉パトロールに併せて春及び秋の2期に、分別解体の確認、標識の掲示、フロン類の適正処理等について監視・指導を行っている。

エ 産業廃棄物監視員による定期的な監視指導の実施

県では、排出事業者や処理業者に対する指導監督を強化し適正処理を推進するため、県内6班12名体制の産業廃棄物監視員を配置している。

当保健所管内においても1班2名の産業廃棄物監視員による定期的な監視指導を実施している。

2 3 狂犬病予防及び動物愛護

(1) 狂犬病予防業務

(単位：頭、件)

令和6年度

	登録頭数		狂犬病予防注射頭数			捕獲頭数	返還頭数	咬傷件数
	新規	累計	総数	集合	個別			
佐伯市	234	2,596	1,540	545	995	5	2	3

資料：動物愛護センター調べ

(標準化様式 表49)

(2) 犬猫による苦情

(単位：件)

令和6年度

	犬	猫
総数	32	127
引取り依頼	6	63
捕獲依頼	7	－
放し飼い取締り	2	－
捨て犬・猫	－	1
咬傷等危害の発生	1	－
鳴き声	－	－
糞尿など汚物・悪臭	1	12
行方不明等問合せ	12	21
死体収容依頼	－	－
その他	3	30

資料：動物愛護センター調べ

(標準化様式 表50)

(3) 犬・猫の引取り頭数

(単位：頭)

令和6年度

	猫の総数	飼えなくなった猫			所有者のいない猫			犬の総数	飼えなくなった犬			所有者のいない犬		
		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満
佐伯市	19	1	1	－	18	10	8	6	1	1	－	5	5	－

資料：動物愛護センター調べ

(標準化様式 表51)

(4) 特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別）

（単位：件）

令和6年度

飼養形態			総計				綱											鳥綱		爬虫綱												
							目	霊長目				食肉目				長鼻目	奇蹄目	偶蹄目		ひくいどり目	たか目	かめ目	とかげ目							わに目		
			科	おながざる科				ひと科	いぬ科	くま科	ハイエナ科	ねこ科		ぞう科	さい科			かば科	きりん科				うし科	ひくいどり科	コンドル科	たか科	かみつしがめ科	どくととかげ科	おおとかげ科	にしきへび科	ボア科	なみへび科
				アテリダエ科	マカク属	ヒヒ属	オナガザル属					テナガザル科	チンパンジー属			ヒョウ属	チーター属															
愛玩用	佐伯市	施設数	1	1	-	-			1																							
		種類数	1	1	-	-			1																							
		頭数	1	1	-	-			1																							
販売用	佐伯市	施設数																														
		種類数																														
		頭数																														
試験研究用	佐伯市	施設数																														
		種類数																														
		頭数																														
展示用	佐伯市	施設数	1	-	-	1																										
		種類数	1	-	-	1																										
		頭数	1	-	-	1																										
その他	佐伯市	施設数																														
		種類数																														
		頭数																														
計	佐伯市	施設数	2	1	-	1			1																							
		種類数	2	1	-	1			1																							
		頭数	2	1	-	1			1																							

資料：大分県動物愛護センター調べ

（標準化様式 表71）

(5) 第一種動物取扱業の登録状況

（単位：件）

（令和6年度末現在）

		登録施設								
		業種別内訳								
		販売	販売のうち犬猫等販売業	犬猫等販売業のうち繁殖を行う者	保管	貸出し	訓練	展示	競りあっせん業	譲受飼養業
佐伯市	18	7	7	6	10	-	-	2	-	-

資料：大分県動物愛護センター調べ

（標準化様式 表72）

24 試験検査

(1) 臨床検査（糞便、喀痰、血液検査）

（単位：件） 令和6年度

			検査件数
総 数			535
糞 便	赤 痢 等 検 査		149
	0157 等 検 査		41
	感 染 症 に 係 る も の		2
	食 中 毒 に 係 る も の		－
	寄 生 虫 卵		－
	そ の 他		－
喀 痰	結核菌検査	塗 抹	－
		培 養	－
	そ の 他 （ QFT 検 査 ）		249
血 液	HIV 抗 体 迅 速 検 査		18
	H B s 抗 原 検 査		17
	H C V 抗 体 検 査		17
	梅毒	RPR	16
		TPHA	16
	ク ラ ミ ジ ア 抗 原		10

資料：南部保健所調べ

（標準化様式 表55）

(2) 臨床検査（細菌検査）

（単位：件） 令和 6年度

		検査件数	収去検査	食中毒・感染症等	依頼検査
細 菌 検 査	総 数	147	146	－	1
	細 菌 数	52	51	－	1
	大 腸 菌 群	5	5	－	－
	E . c o l i	43	43	－	－
	E . c o l i 最 確 数	－	－	－	－
	O 1 5 7	－	－	－	－
	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	39	39	－	－
	サ ル モ ネ ラ	－	－	－	－
	腸 炎 ビ ブ リ オ	－	－	－	－
	腸 炎 ビ ブ リ オ 最 確 数	6	6	－	－
	カ ン ピ ロ バ ク タ ー	－	－	－	－
	そ の 他	－	2	－	－

資料：南部保健所調べ

（標準化様式 表56）

注：拭き取り検査を含む

IV 福祉部門

1 生活保護の状況

(1) 生活保護実施状況

(毎年4月1日現在)

区分 佐伯市	世帯数 (世帯)	人口 (A) (人)	被保護 世帯数 (世帯)	被保護人員 (B) (人)	保護率 (B) / (A) (%)	医療扶助人員 (C) (人)	医療扶助率 (C) / (B) (%)	介護扶助人員 (D) (人)	介護扶助率 (D) / (B) (%)
令和5年	28,352	63,656	905	1,091	17.14	857	78.55	287	26.31
令和6年	28,115	62,204	866	1,038	16.69	846	81.50	268	25.82
令和7年	28,008	61,021	849	1,003	16.44	827	82.45	268	26.72

資料：世帯数及び人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」
その他は市町村調べ

(標準化様式 表97)

(2) 生活保護世帯の世帯類型別状況

(単位：世帯数)

(毎年4月1日現在)

区分 佐伯市	総数	世帯類型別 (世帯)				
		高齢者世帯	母子世帯	傷病世帯	障害者世帯	その他世帯
令和5年	905	589	13	74	81	148
令和6年	866	562	11	58	72	163
令和7年	849	551	11	45	70	172

注意：停止世帯を除く

(標準化様式 表98)

資料：市町村調べ

2 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員等の状況

(単位:世帯、人)

内容	大 分 県	佐 伯 市
世 帯 数	498,090	28,008
民 生 委 員 ・ 児 童 委 員 数	1,832	196
主 任 児 童 委 員 数	214	28

(標準化様式 表70)

注：世帯数は令和7年4月1日現在、

民生委員・児童委員数、主任児童委員数は令和7年4月1日現在

資料：世帯数は県統計調査課「大分県の人口推計」、民生委員・児童委員数及び主任児童委員数は県福祉保健企画課

(2) 大分あったか・は一と駐車場利用証交付状況

大分県では、平成23年12月から、車いすマーク駐車場の適正利用を推進し、車いすを使用している方や歩行が困難な方など、車いすマーク駐車場を本当に必要としている方が安心して利用できるようにするために、「あったか・は一と駐車場利用証制度」をスタートしました。

(単位：人)

区分	4年度	5年度	6年度
総 数	191	207	197
身体障がい者	123	125	101
知的障がい者	1	4	1
精神障がい者	-	-	-
高 齢 者	13	16	11
難 病 者	12	21	34
妊 産 婦	36	31	37
け が 人	-	1	-
そ の 他	6	9	13

資料：南部保健所調べ

3 障がい者（児）福祉

（１）身体障害者手帳交付状況及び身体障害者相談員数

（単位：人）

区分 年	総 数	視 覚 障 が い	聴 覚 平 衡 障 が い	音 声 言 語 そ し や く 障 が い	肢 体 不 自 由	内 部 障 が い	身体障害者 相 談 員
令 和 5 年 4月1日現在	4,464 (40)	319	352 (6)	45	2,418 (23)	1,330 (11)	8 -
令 和 6 年 4月1日現在	4,403 (36)	313	339 (6)	41	2,365 (20)	1,345 (10)	- -
令 和 7 年 4月1日現在	4,242 (34)	302 (1)	324 (6)	41	2,293 (16)	1,282 (11)	- -

資料：市町村調べ

（標準化様式 表64）

（ ）内は身体障がい児再掲

（２）療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数

（単位：人）

区分 年	総 数			知的障がい者(18歳以上)			知的障がい児(18歳未満)			知的障害者 相 談 員
	総数	A	B	総数	A	B	総数	A	B	
令 和 5 年 4月1日現在	878	279	599	721	240	481	157	39	118	1
令 和 6 年 4月1日現在	896	274	622	715	233	482	181	41	140	-
令 和 7 年 4月1日現在	900	271	629	701	228	473	199	43	156	-

A：重度 B：中軽度 （標準化様式 表65）

V 參考資料

1. 調査研究報告等

(令和6年度)

N o	テ ー マ	調 査 研 究 レ ポ ー ト 作 成 者	種 別
1	不衛生なスポンジは、不衛生な食品の原因か？	佐藤 寿信	令和6年度大分県食品衛生監視員・と畜食鳥検査員・狂犬病予防員研究発表会
2	干物におけるヒスタミン生成条件の検討	松井 裕大	令和6年度大分県食品衛生監視員・と畜食鳥検査員・狂犬病予防員研究発表会
3	結核患者の療養体制の充実に向けて ～治療に拒否的な患者支援をとおして～	牧瀬 香穂	第70回大分県公衆衛生学会

南部保健所報

(令和7年度版)

編集・発行者 大分県南部保健所

〒876-0844

佐伯市向島1丁目4-1

TEL (0972) 22-0562